



世界 YMCA/YWCA 合同祈祷週

希望の光

実践をともなう靈性によって
レジリエンスのあるコミュニティーを創る

2020.11.8 ~ 14



World YWCA

WORLD
YMCA

希望の光

**実践をともなう靈性によって
レジリエンスのあるコミュニティーを創る**

世界YMCA／YWCA合同祈祷週2020
2020年11月8日（日）～14日（土）

2020-2021年聖書日課

目 次

世界YWCA会長、世界YMCA会長からのメッセージ	4
第1日 連帯して共に息をする	7
第2日 危機を通じた靈的な、 そして経済的なエンパワーメント	13
第3日 わたしたちのコミュニティーにおける 社会的不正義に立ち向かう：行動のよびかけ	19
第4日 希望を持ち続ける： 平和を見出し、やさしさを分かち合う	25
第5日 支援のためのネットワークを作る	31
第6日 恐れを、弱くある強さと 愛のこもった信頼へと変える	41
礼拝の日 希望の光	48
聖書日課 2020年－2021年	75

世界YWCA／YMCA両会長からの 共同メッセージ

幸いなる読者の皆さんへ

今年初めに起こった新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、この世界をすっかり変えてしまいました。個々の暮らしも地域社会も、あらゆる側面において壊滅的な影響を受けました。規模の大小を問わず、外出・移動の制限によって、多くの人が日常の活動を停止して、これまで当然のこととしてきた前提を疑い、柔軟に事態に対応することを余儀なくされました。

パンデミックは誰に対しても無差別に襲いかかります。しかしその影響は、世界のさまざまな不正義を背景に、社会の最も弱い人々において特に深刻なものとなることが示されています。また、世界が、今ある、また生じつつある諸問題に立ち向かう上で必要なレジリエンス、希望、そして地球市民としての感性の核には、信仰や靈性があることも分かってきました。

世界のYWCAとYMCAは、長い歴史を通じて、信仰と靈性と人間性に関わる諸要素を地域社会の中心へと結び合わせる活動を続けてきました。今あらためて、知性・身体・精神の調和を表すわたしたちの共通のシンボルがもつ力強さを思い起こしたいと思います。

YWCAとYMCAのリーダーたち、特に若い世代のリーダーが立

ち上がり、パンデミックの影響に対する意識を高めるだけでなく、窮地にある地域社会を支え、強めるためにリーダーシップを発揮している姿に大変勇気づけられます。恐れと孤立に抗い、よりよい社会をめざし、現状を変革するためのYWCAとYMCAの団結は、このパンデミックの中で一層強められています。

今年の世界YWCA・YMCA合同祈祷週のテーマは、ひとつとなつて共に歩むことへの呼びかけ、個人的な使命感をどのように集団・地域レベルの変革へと展開させ、実践をともなう靈性によってレジリエントな地域社会を創ることができるかをじっくりと考えることへの呼びかけです。希望は、状況がどれほど深刻であっても良いことは起こるのだと教えてくれます。

すでに多くの人が、現状を変えるためにそれぞれの地域で行動しています。デマに対処したり、斬新な方法で身体的、経済的、精神的、宗教的なサポートを提供したりして、やさしさの輪を広げ、困窮の中にある人々に寄り添っています。一人ひとりに役割があります。すべての人が支援を受けることができなければなりません。一人ひとりが大切なのです。

政府や行政、諸団体、諸機関には、それぞれの地域に生きるあらゆる人、とりわけ周縁に置かれた人々と弱く不利な立場にある人々を支えることで、その地域で公正さと愛と平和が促進されるように社会を建て直すことが求められています。わたしたちYWCAとYMCAは、パンデミックが引き起こしている制度的な苦しみ、家族や地域が被った心の傷、そして人々の個別の不

安があることを認識しつつ、この危機において真の希望のシンボルとして輝いている、リーダーや運動のレジリエントな地域社会を築く力を強化していきます。

ブックレットは、今回の祈祷週とそれ以後の日々において、わたしたちが、聖書の言葉を介してさまざまな人の実体験や地域の現実につながることを後押ししてくれます。今後も耐え忍んでゆかねばならない苦悩のただ中で、わたしたちは希望と連帯の物語の中に慰めを見出すとともに、コロナ以後の世界を生きるための励みになる教訓を与えられることでしょう。

世界YWCA会長
ミラ・リゼック

世界YMCA同盟会長
パトリシア・ペルトン

The image shows two handwritten signatures side-by-side. The signature on the left is in blue ink and appears to read "Miriam Rezek". The signature on the right is in red ink and appears to read "Patricia Peltom".

第1日 2020年11月8日（日） 連帯して共に息をする

By : Elaine Neuenfeldt, Act Alliance Gender Programme Manager

[列王記上17:8-24]

災難と苦悩の時、息をすることは困難になります。

災難は、すべての人に対して平等に影響を及ぼすわけではありません。それは、不平等や不正義を一層深刻なものにするのです。

現在進行中のパンデミックは、息をする力だけでなく、世界がどんな変化の中にあるかを理解し語る、分析する力をわたしたちから奪い去っています。いかなる言葉や概念をもってしても、この「新しい常態」（ニューノーマル）という新たな現実をとらえ、語りつくすことはできません。わたしたちは、どのように息をすべきか、社会的距離や孤立や恐れが人間関係を支配する新たな現実を、どのように生きるべきかを見出す必要があります。わたしたちは、不公平なこの世界のただ中で、連帯と愛のある関係性を豊かにし、世界をより良い方向へと変える道を探らなければなりません。

パンデミックの中で息をしていくには、共に息をすることが必要です。しなやかさと抵抗において一人ひとりが輝いている希望の光のような共同体において息をする、ということについて考えたいと思います。

聖書の語りかけ

旧約聖書の列王記上17章には、干ばつの中で飢饉状態になっている夫を亡くした女性の話が出てきます。干ばつのように雨が全く降らないような災難の時、たいてい、女性たち、特に夫を亡くした女性と子どもたちが最も深刻な被害を受けました。

この箇所に出てくる夫を亡くした女性には一人息子があり、話が進む中で彼は死んでしまいます。彼女は預言者に問いました。彼女の理解では、息子の死は自分の罪によるものでした。彼女は、罪悪感を覚えていました。「わたしはどうのような悪いことをしたのだろうか。もっとよいやり方があったのではないか。しかしもう遅い……」といった思いを抱く経験は、女性に、特に子を失った母親に広くみられるものです。

預言者は、人の死体に触れると穢れると考える清浄規定に逆らってその子の亡骸を腕に抱き、寝かせました。そして三度、子どもに身を重ねてから、主に向かって祈りました。すると、主は預言者の声に耳を傾け、その子に命が戻り、子どもは生き返りました。

子どもを生き返らせたことは、この家族が元の社会的な位置に復帰できるかどうかを決定づける一大事でした。夫を亡くした女性が独りになることは、よりひどい苦悩や孤立、飢えや深刻な貧しさにつながることなのです。

ここで預言者としての使命とは、命を回復させるとともに、この女性のために子どもを取り戻すことによって家族という関

係性を回復することでした。これは家に入って、干ばつや食料不足や病気といった日常の具体的な諸問題に取り組む、一つの宗教的な経験です。それは寺院や聖所、そして正式な場で形成された伝統的な儀式・儀礼を超えたところの、宗教的な実践です。預言者もまた、必死になって神に訴えています。「あなたは、わたしが身を寄せているこの夫を亡くした女性にさえ災いをもたらし、その息子の命をお取りになるのですか」と。

死や苦難は、わたしたちの信仰を揺さぶります。特に、死や喪失という困難に直面すれば、誰もが疑念や不信感を抱いたり、懷疑的になったりするものです。苦難の時には、信じることも希望することも、もう限界だと感じことがあるでしょう。そのように、この女性は嘆き叫びました。預言者は、死んだ子どもとのところで独り、助けを求めて必死に叫んだのです。

死に触れて、また、苦難に直面して、命が回復しました。亡骸を抱きしめ、身体で身体に触れることによって、命や希望をあたため再び関係をつなぐ厳かな行為によって、預言は実現したのです。聖書箇所は、息が子どもに戻ってきた、すると彼は再び息をはじめた、そして彼の命は生き返った、と語っています。

信仰とは神についてただ抽象的に考えることではありません。信仰の経験とは、日常生活に深く結びついています。その生活とは、必ずしも楽なことばかりではなく、予測通りにいかない、複雑なものなのです。

預言は、死んだ身体に命を取り戻す行動のための勇気です。それは、死にふれるところから関係を再構築しようとする勇敢なふるまいです。まず大切なのは命です。命が極限状態の時、日常生活の些末な事柄における信仰の体験が、息を回復させることができます。そして、関係が回復される時、命が戻ってくるのです。

わたしたちは息切れすることがあります。信仰を失うことがあります。神や他者、そして自分自身との関係を失うことがあります。時には、様々な出来事がわたしたちを息苦しくさせます。そんな時、まるで死んでしまうのではないかという気持ちになります。

しかし、預言者は伝えています。神は、地理的な限界、民族的な境界線、その他人間が作ったあらゆる垣根を超えた存在なのだと。神は慈愛と共感をもって、わたしたちの家庭に、わたしたちの台所に、わたしたちの食卓や寝床にもおとずれてくださる。そして、不浄や不可触などというあらゆる観念を打ち破って、わたしたちに、わたしたちの身体に、触れてくださる。そのようにして、命が回復し、息が戻ってきて、温かい命の息が体をめぐりはじめるのだと、預言者は伝えているのです。これは、希望の光のように輝く靈的な実践です。それは、レジリエントなコミュニティーを創造するものです。

興味深いのは、苦しむ者に触れ、腕に抱いて運ぶ姿が、この聖書箇所で預言者的なふるまいだと考えられていることです。苦

しむ人たちと目を合わせ、見つめることがとても困難な時にあって、隣人、見知らぬ人、孤独や悩みを抱える人と連携し奉仕の責任を引き受けることが強く求められています。

信仰は、命が戻ってくること、命が回復されるのを経験させてくれます。慈愛と共に感と連帯の靈の導きの中で触れ、また触れられること、日常の生活を、神の御腕の中で、神の愛に抱かれて生きることへと導いてくれるのです。

默想のための問い

- ・ぬくもりある命の感触を、わたしたちの身体によみがえらせてくれるものは何でしょうか。
- ・いま、個人主義、孤立、他者の苦悩への無関心が当然のようになってしまっています。この世界のどこで、信仰や希望を育むような愛と共感の接触を経験することができるでしょうか。個人として、また信仰の共同体／教会として、わたしたちはどのようにして、共感からくる温かい接触によって命が回復されるような場になっていけるでしょうか。
- ・パンデミックにおける感染対策として身体的に距離をとらなければならぬこの状況の中で、これまで述べてきた「触れるということ」をどのように実践してゆくことができるでしょうか。

祝福

この祝福を、息のように吸い込んでください。ひとつの命に、あなたが何をなせるか考えてみましょう。

息を吐く時、あなたの周りの人々に祝福を語りましょう。

神よ、わたしたちの世界を、この住処（すみか）を祝福してください。

わたしたちが、この地球を尊厳あるものとして貴び、ふさわしく扱うことができますように。

その資源が全ての人々に供されるよう保護することができますよう、力を与えてください。

わたしたちの仲間、特に弱い立場に置かれた存在である女性や子どもを守ることができますように。

わたしたちが、良き業をなすことができるよう。

悪に抗い、悪から互いを守ることができるようにしてください。

男性たちが、家父長制の受益者であることから人間の尊厳のために貢献する者へと自らを変革できますように。

この社会の指導者たちが、すべての人の幸福のために変わることができるように励ましてください。

わたしたちが、仕えるリーダーへと変わることができますように

わたしたちの内にあなたの似姿を取り戻せるよう、寛容することができますように。

癒しをもたらす人間関係を持つことができるよう導いてください。

尊厳をもって生きることができますように。

わたしたちのコミュニティーを癒すことができるよう、わたしたちを力づけ、あなたの平和を与えてください。アーメン。

第2日 2020年11月9日（月） 危機を通じた靈的な、 そして経済的なエンパワーメント

By : Nicole Ashwood, Programme Executive, Just Community of Women and Men World Council of Churches & Nirmala Gurung, Regional Coordinator for Asia of World YWCA: Young Women Changing Narratives on SRHR and Mental Health

[ハバクク書 2:1-3]

¹わたしは歩哨の部署につき／砦の上に立って見張り／神がわたしに何を語り／わたしの訴えに何と答えられるかを見よう。

²主はわたしに答えて、言われた。「幻を書き記せ。走りながらでも読めるように／板の上にはっきりと記せ。

³定められた時のために／もうひとつの幻があるからだ。それは終わりの時に向かって急ぐ。人を欺くことはない。たとえ、遅くなっても、待っておれ。それは必ず来る、遅れることはない。

ネパールのキリスト者青年の団体の一つに、社会改革や交流に取り組む「クリエイション」という名の団体があります。2012年に、教会指導者のあるグループが、教会がより深く地域社会に関わるための一つの形として構想したものです。休日になると、クリエイションのメンバーはチームに分かれて地域から地域へと巡り歩き、交流をしながら、河川の清掃や教会・学校での啓発活動といった、生活環境をよりよいものにする活動を行います。新型コロナウイルス感染症が拡がって身体的距

離が必要になると、直接会うことができなくなったことや、会社や学校の閉鎖で収入が減少したことによって多くのメンバーが行き詰まりを感じるようになりました。教会に対する海外からの支援は削減され、ロックダウンにより外出できなくなったことで牧師たちとその家族は飢えの危機にさらされました。

クリエイションのリーダーであるニマラは、ロックダウン中の仲間のことがあまりに心配で、気がめいっていました。2カ月間の自殺者数が2000人を超えるほどの、ネパールの人々が直面している落胆と絶望を彼女は的確に理解し、神に向かって叫びました。示されたひとつの道は、2019年に行われた世界YWCA総会で出会った、世界教会協議会（WCC）で働く仲間と協力することでした。チーム・クリエイションは、オンライン上で会って関心事を分かち合い、祈りつつ今後の方向性を模索しました。そして、身体的に離れていなければならない間、毎週、オンラインで黙想と祈りの集いを持つことにしました。この聖書研究は、この困難の中で地域活動を進めてきたクリエイションの経験を背景とするものです。

今年4月以降の活動の様子については、フェイスブックページ（<https://www.facebook.com/The-Creation-647467175372534>）をぜひご覧ください。

聖書の語りかけ

預言者ハバククは、彼の周囲で生じている諸問題がどのような意味を持っているかを理解しようとしました。疫病の脅威というわけではありませんが、押し迫る危機の中で、ハバククは神

に知恵と導きを求めました。ハバククのように、クリエイションも神による慰めと支えを求めていました。そして、メンバーの多くが「なぜ」「いつまで」と問い合わせていました。「なぜ」という問いはとても重要です。なぜなら、神がこの世を治めておられるその仕方に戸惑うことが、わたしたちにはあるからです。

ハバククは、預言者として神に向かって問い合わせ続ける経験をふまえて、不安を抱える人々に応えたのでした。冒頭に紹介したニマラも同じでした。彼女は、クリエイションのリーダーとしての役割を果たす上で、信仰が決定的に重要であることを理解していました。

- ・ハバクク書2章1節を読みましょう。あなたは誰から、導き手としての助言を受けたいと思っていますか？ 新型コロナウイルス感染症が拡大して以降、そのように導きを求める経験をしていますか？ 生活が上手くいかない時に、答えを求めて神に問い合わせることがあなたにはありますか？

ハバククの問い合わせと神の応答の内容は、困難の中で答えを求める者たちを励ましてくれます。今のような時に、聖書の言葉や信仰へとひと時身を寄せることができる、ということはそれ自体、神への信仰が苦境においても持続していることを示しています。ハバククは神の善きわざを数える中で、神が人と共に働く時に最もよい仕方で神の働きというものが示されるのだと悟り、そのことで継続する力を得ました。パンデミックの宣言以後、新型コロナウイルス感染症がどのような意味を持つのかを

多くの人が理解しようとしてきました。ある人々は自らの信仰に力を見出すという共通の結論に達し、他の人々はその他の事柄を寄りどころにしています。チーム・クリエイションは自分たちの経験というレンズを通して聖書の言葉を検討し、ロックダウンの中で平和に生きる道を求めて、神の御心を探求しました。

メンバー相互がすでに結束していたので、チームは、一人ひとりを絶望や失業におちいらせらず、支え合って自立する、という方針を立てました。彼らは理想を描き、そして希望を行動へと変えるために欠かせないステップを確かめました。こうして、チームは、屋上で家庭菜園をしたり、鶏を飼育したり、食肉を販売したりしました。彼女たちの息を吹き返した希望に関するうわさは拡散され、クリエイションは、これらの取り組みから得たものを毎週のオンライン・セッションでパキスタンやスリランカの人々と分かち合い、また地元ネパールでもシャローム・フェローシップの牧師たちと分かち合いました。わずかなものしか所有していませんが、彼女らは、最初はわずかであったものが希望として実を結び形になっていくことや命が刷新されるのをクリエイションで経験しているのです。

最初の聖書研究があった4月に比べると、ロックダウンは少し緩和され、幾人かのクリエイションのメンバーは仕事に戻っています。それでも心の傷は残っているので、今グループでは、トラウマの変容と治癒のためのセッションに時間を割いています。「いちじくの木に花は咲かず、ぶどうの木は実をつけず、

オリーブは収穫の期待を裏切り」—世界はこのパンデミックに深く悩まされている—「しかしわたしは主によって喜び、わが救いの神のゆえに踊る」（ハバクク書3章17～19節）と、わたしたちはハバククと共に告白します。人生の難局にあってもなお、わたしたちの神への信頼が揺るぎないものでありますように。

黙想のための問い

- ・ハバクク書2章2、3節で、神はハバククに幻（ビジョン）をはっきりと書き記すよう命じています。あなたが今いる社会の中で、コミュニティーがどのように変化する幻（ビジョン）をあなたは抱いていますか？
- ・そのビジョンを現実にするために必要な、特別の賜物や技術はありますか？
- ・他者の生活に変化をもたらすために、既存のコミュニティー内の組織とどのように連携することができるでしょうか。

祝福

愛の神、

あなたはわたしたちの希望、わたしたちの力、わたしたちの勇気です。あなたはわたしたちを決して孤独にしません。あなたが遠く離れているように感じることがあっても、あなたがわたしたちを見捨てたと思えることがあっても、あなたはその愛の御腕でわたしたちを抱き、あなたの私たちに対する愛がどれほど偉大なものであるかを悟らせてくださいます。

コミュニティーの中に信仰を回復させてください、あなたの臨

在による平和を得させてください感謝します。希望が揺らぎ、信仰を失っている人々には、あなたが、わたしたちとともにいることを思い起こさせてください。わたしたち自身をもう一度建て上げ、あなたを信じることができるように助けてください。YWCAとYMCAが、あなたにある希望を分かち合うことができるように導いてください。アーメン。

第3日 2020年11月10日（火） わたしたちのコミュニティーにおける 社会的不正義に立ち向かう：行動のよびかけ

By : Rosângela S. Oliveira, Executive Director of World Day of Prayer International Committee

[ヨハネによる福音書 5:1-9a]

¹その後、ユダヤ人の祭りがあったので、イエスはエルサレムに上られた。²エルサレムには羊の門の傍らに、ヘブライ語で「ベトザタ」と呼ばれる池があり、そこには五つの回廊があった。³この回廊には、病気の人、目の見えない人、足の不自由な人、体の麻痺した人などが、大勢横たわっていた。³（十底本に節が欠落 異本訳<5:3b-4>）彼らは、水が動くのを待っていた。それは、主の使いがときどき池に降りて来て、水が動くことがあり、水が動いたとき、真っ先に水に入る者は、どんな病気にかかっていても、いやされたからである。⁵さて、そこに38年も病気で苦しんでいる人がいた。⁶イエスは、その人が横たわっているのを見、また、もう長い間病気であるのを知って、「良くなりたいか」と言われた。⁷病人は答えた。「主よ、水が動くとき、わたしを池の中に入れてくれる人がいないのです。わたしが行くうちに、ほかの人が先に降りて行くのです。」⁸イエスは言われた。「起き上がりなさい。床を担いで歩きなさい。」⁹すると、その人はすぐに良くなって、床を担いで歩きました。

聖書の語りかけ

わたしたちが初めて集まり、羊の門でのイエスの物語を一緒に学んだ時、イエスと池の周囲に横たわる人々との出会いに関心が集まりました。わたしはその時、ジンバブエの世界祈祷日（WDP）準備委員会の皆さんと一緒に、2020年に予定されていた世界祈祷日のために礼拝式文を作成していました。世界祈祷日は、毎年3月の第一金曜日です。2020年は3月6日に、140を超える国々の共同体がジンバブエの人々の物語に耳を傾け、共に祈りました。しかし、3月11日にWHOが新型コロナウイルス感染症のパンデミックを宣言すると、それ以降に予定されていたWDP関連の活動は実施できなくなりました。

2020年のWDPのテーマは、ヨハネによる福音書5章1～9節の物語に基づいて、「起き上がりなさい、床を担いで歩きなさい」でした。各地のWDP委員会を通して、それぞれの地域で新型コロナウイルス感染症のパンデミックの影響が分かってくるにつれ、「良くなりたいか」（ヨハネ5章6節）というイエスの問い合わせに対する男の応答は実に無力なものであるという、あるジンバブエの姉妹の指摘を思い起こしました。彼は「はい、良くなりたいです」と答えることもできなかったのです。彼の答えは、パンデミックに直面した時のわたしたちの反応と同じように無力なものでした。

何ヵ月もの不安な時期が過ぎても、行動を促すイエスの言葉がわたしのうちに響き続けていました。イエスは、彼のいる社会的状況を読み解く力に長けていました。彼はどう読むかを分

かっており、その状況についての自分の考えをつぶやいたのです。聖書の物語に関するわたしの認識は変わりました。つまり、聖書の物語を、今日のわたしたちの物語を語っているものとして見るようにになったのです。

羊の門の近くには、「目の見えない人、足の不自由な人、体の麻痺した人」(4節)のコミュニティーがありました。脆いコミュニティーでした。彼らは社会的排除というものを、身をもって知っていました。しかし、ベトザタの池は癒しの可能性を秘めているので彼らはそこに居続けていました。彼らは公共的な場で癒しを求めていました。そして、彼らがそこでやっていけた力の源は、彼らが抱く希望でした。イエスは彼らの希望を感じ取り、その中の一人に向かって語りかけたのです。それは38年にわたって病気を抱えている人で、彼を追い越していく人々に希望を託していましたが、誰も彼のところに来ることはありませんでした。イエスがやってきて、自分の希望に基づいて行動を起こすよう促す問いを投げかけるまでは。

パンデミックの間、わたしたちの日常生活において「癒し」というものが喫緊の課題になりました。新型コロナウイルスの悪影響を特に被っているコミュニティーは、すでに以前から不公正な社会構造に直面しているコミュニティーであることが明らかになりました。たとえば、アメリカ合衆国では、ネイティブ・アメリカンや黒人やラテン系の人々、特に低所得地域の人々は、社会制度に組み込まれた医療面や人種上の不平等のもとで新型コロナウイルス感染症と闘わなければなりません。正規の書類

を持たない（非正規滞在の）移民たちは、国外退去を恐れ、医療サービスを利用できません。入管収容施設に入れられている子どもたちや親たちは、十分な頻度で手洗い場を使うことができません。暴力をふるう人物と一緒に家に閉じこもらなければならぬ女性たちもいました。農場や食肉包装工場で働く労働者は社会に必要不可欠な労働者（エッセンシャルワーカー）だとされたにもかかわらず、低い賃金で、しかもコロナウイルスの感染リスクがより高い状態で働かされました。飢えが地域を超えて広がりました。仕事とともに家賃のためのお金も失った人々がいます。白人至上主義者たちが、公道で、我が物顔で騒いでいました。有色人種に対する警官の残忍さが繰り返し報じられました。ブラック・ライブズ・マター（Black Lives Matter）を叫ぶ抗議においては、毎月のように犠牲者の名が加えられました。

パンデミックは、私たちが日常生活において既に知っているものの正体を明らかにしました。複合的な要素からなる抑圧と闘い、希望ある共同体を作つてゆかねばなりません。「起き上がりなさい。床を担いで歩きなさい」（8節）というイエスの癒しの言葉はわたしたちを行動へと押し出す力を持っています。多くの新たな取り組みは、それこそ希望の光が放たれるように、地域での食料配布活動から世界的な#BlackLivesMatter の平和的な抗議活動に至るまで、また、エッセンシャルワーカーへの感謝から家賃の支払い猶予の請願に至るまで、広範囲に及びました。人権侵害や公共政策に根づく制度的人種差別に抗議する多くの人々の声が、わたしたちの社会や行政における根本的な

改革を訴えました。沈黙していることは共犯だとみなされ、街頭での共同のデモ行進は、一刻も早くこの事態に対処すべきことを訴えるものでした。希望のコミュニティーはレジリエントで、正義ある平和をめざす努力に深く根差しています。そこに連なる人々は、連帯が社会的孤立を打ち破ること、そして、わたしたちの希望を公的な場で声に出して表すことができる、ということを知っているのです。

默想のための問い

- ・あなたの属するコミュニティーに関連して、あなたはどんな点で「良くなりたい」と思いますか？
- ・あなたのコミュニティーが「起き上がり、床を担いで歩」けるよう導くような取り組みにはどのようなものがありますか？
- ・あなたにとっての希望の言葉は何ですか？

祝福

パンデミック以前から続いている平和的な抗議行動では、正義を求める意味深い言葉が唱えられてきました。その言葉は希望の言葉であり、新たな政策を求める訴えです。いくつかを挙げるなら、“Whose streets? Our streets!”（このストリートは誰のもの？ 私たちのもの！）、“No justice, no peace!”（正義がないところに平和はない！）、“Say her name! Say his name!”（彼女の名前を言おう！ 彼の名前を言おう！）、“What matters? #BlackLivesMatter!”（何が大切？ 黒人の命は大切だ！）という言葉があります。

この祈りのエクササイズでは、希望の言葉を、息のように吸ったり吐いたりしましょう。まずしばらくの間、深呼吸をしてください。そして、あなたにとって意味のある言葉、希望の光のような言葉を考えてください。

息を吸いましょう。「良くなりたいか」

息を吐きましょう。「起き上がり、床を担いで歩きなさい」

息を吸いましょう。「正義がないところに平和はない！」

息を吐きましょう。「わたしを、あなたの平和の道具にしてください」

息を吸いましょう。「彼女の名前を言おう」

息を吐きましょう。「ブリオナ・ティラー」（あるいは、あなたがその人のために正義を呼び求める、誰かの名前を呼びましょう）

以降同様に、希望の言葉で、この祈りを続けてください。

(終わりのタイミングが来たら)

聖靈、神の息よ、来てください。

希望の光のように、わたしたちを世に遣わしてください。

アーメン。

うた "Veni Sancte Spiritus"で祈りを終える（[映像リンク：テゼ・バーチャルクワイアによる歌唱](#)）

第4日 2020年11月11日（水） 希望を持ち続ける：平和を見出し、 やさしさを分かち合う

By : Winelle Kirton-Roberts, Moravian Church in French-speaking Switzerland

[創世記 16:7, 8、13a, b]

⁷主の御使いが荒れ野の泉のほとり、シュル¹街道に沿う泉のほとりで彼女と出会って、⁸言った。「サライの女奴隸ハガルよ。あなたはどこから来て、どこへ行こうとしているのか。」「女主人サライのもとから逃げているところです」と答えると、¹³ハガルは自分に語りかけた主の御名を呼んで、「あなたこそエル・ロイ（わたしを顧みられる神）です」と言った。

「盗まれた未来」

「パンデミック世代」

「終わりのない隔離・孤独」

若者は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックについての見方の表象として、自らを自らの言葉でこう呼んでいます。国が新型コロナウイルス感染症による健康と経済の崩壊に取り組んでいるとき、若者は予期せぬ困難、不確実な未来、そして耐

¹ ヘブライ語のShurは「壁」「境界の場所」です。イーストン聖書辞典によると、Shurはおそらくエジプトの北東の国境沿いにある地域で、エジプトからフィリスティアに向かって伸びる砂漠の名前のもととなっている。（創世記16:7; 20:1; 25:18;出エジプト記15:22）。

え難い悲惨さに直面してきました。そして、肉体的、社会的、精神的にネガティブなインパクトを受けてきました。ごく普通の教育を受け、社会生活を送ってきた16歳から24歳の若者は、ウイルス感染対策としてとられてきたさまざまな措置によって、足を引っ張られ、奪われたと感じています。

対面授業が制限されたため、教育はオンライン学習を含めた複数手段によるハイブリッド教育になり、世界中の教育機関による学習活動の中心は、これらに取って代わられました。発展途上国の何百万人もの学生にとって、学校は学習施設であるだけでなく、安全な場所であり、身体に栄養を補給する場所であり、夢が生まれる場所であり、育んでくれる場所です。ひどい孤独、恐れ、不安、絶望に直面したとき、人はどうやって希望を失わずにいられるでしょうか？

聖書の語りかけ

ハガルに主の御使いが現れ、「あなたはどこから来て、どこへ行こうとしているのか」と問いかけたのは、ちょうど、彼女が疑いと拒絶と自暴自棄の思いに深く苦しんでいた時でした。これは、奴隸として10年にわたり、アブラハム率いる裕福なヘブライの一族に忠実に仕えてきたこのエジプト人の女性にとって、振り返りを促す問いかけでした。代理母になってほしいという、当時は一般的な要求に応じたことがきっかけで、彼女は二度、何が起こるかわからない荒野へと逃亡することを余儀なくされます（創世記16章6節、21章14節）。

ハガルは、女主人のサライと同じように母としての祝福と喜びに自分が与えることができると思いました。彼女がどれほど特別な扱いを受けたとしても、彼女の外国人の女性の奴隸であるという社会的地位は決して変えられないという事実を見誤っていました。彼女は自分の環境に耐えきれなくなりました。しかし行く当てはありません。主の御使いが彼女を見出したことは福音です。御使いの存在が、彼女に希望を与えました。ハガルは平安を得、そしてやさしさを受けたのです。

新型コロナウイルス感染症の中で、御使いとして示される神の存在は、ウイルスに混乱させられた若者に希望をもたらすものです。私がどこからきて、どこへ行こうとしているのか、という質問は簡単に答えられるものではありません。パンデミックの前ととの人生を比較することは、人生を諦めてしまうような考え方です。

神はあなたに希望をもたらします。あなたの人生は、歩みの速度をゆるめたかもしれませんが、止まってはいません。あなたの目的の数々は、修正せざるを得なかったかもしれませんが、軌道をはずれたわけではありません。あなたの目標が達成される時は、少し延期されたかもしれません、否定されたわけではありません。神は、あなたの世代を利用して、あなたの世代、それに続く世代の人びとの生活と幸せをよりよいものにしようと計画なさっているのです。ベネズエラの気鋭の地質学者から南スーダンの農業従事者、モルドバのエンジニア、イエメンの政治指導者まで……。希望を失ってはいけない。

ハガルのように、あなたは1人で闘っているではありません。どこにいても、あなたがどう思おうと、どんな状況でも、神はあなたを見つけてくださいます。詩編の作者は、今まさにわたしたちに思いおこさせてくれます。「主は、従う人に目を注ぎ助けを求める叫びに耳を傾けてくださる」（詩編34章16節）ということを。

主の御使いはハガルを追い求め、行く手を示し、彼女の不安をやわらげる意味深い会話をしています。神は癒しをもたらす対話をしようとされます。「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。」（マタイ11章28節）

神は、信じることができるガイドラインを示されます。「心を尽くして主に信頼せよ。……主はあなたの道筋をまっすぐにしてくれます。」（箴言3章5、6節）

わたしたちの理解を超える神の平和が、わたしたちの心を安らかにします。「どんなことでも、思い煩うのはやめなさい。……そうすれば、あらゆる人知を超える神の平和が、あなたがたの心と考えとをキリスト・イエスによって守るでしょう。」（フィリピの信徒への手紙4章6、7節）

「あなたこそわたしを顧みられる神です」というハガルの告白は、神のやさしさを通して彼女が受けた平安を言い表しています。たしかにアブラハムは、ハガルとその子イシュマエルにい

くらかのやさしさを示していました。しかし、それは神がハガルに約束する、明るい未来の祝福の前ではかすんでしまうのです。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックは、現在のありようを変えましたが、未来を奪うことはできません。神は約束します。若者に力を与え、レジリエンスを構築することを。神はいつでも若者を最優先にします。「子どもたちよ、わたしがあなたがたに書いているのは、あなたがたが強く、神の言葉があなたがたの内にいつもあり、あなたがたが悪い者に打ち勝ったからである。」（ヨハネの手紙第2章14節）神の約束は、現在だけでなく、意味ある未来のためでもあります。

「わたしは、あなたたちのために立てた計画をよく心に留めている、と主は言われる。それは平和の計画であって、災いの計画ではない。将来と希望を与えるものである。」（エレミヤ書29章11節）

默想のための問い

- ・外国人留学生と接点を持ち、恐れや失望、そして十分な対応を受けられないことについての経験を分かち合えるようにするにはどのような方法があるでしょうか。
- ・詩編91章11、12節に示されている信仰を、外国人留学生と、どのようにして分かち合うことができるでしょうか。（91：11主はあなたのために、御使いに命じて、あなたの道のどこにおいても守らせてくださる。91：12彼らはあなたをそ

の手にのせて運び、足が石に当たらないように守る。)

- ・この事態の中で、信仰において強くされるような機会がありますか？

祝福

恵み深い神、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによって打撃を受けている何百万という学生たちのために祈ります。留学プログラムの新たな計画と実施に責任のある、政治的指導者や教育機関の指導者に知恵を授けてください。御使いを通して留学生たちを訪れてください。彼らがあなたにある希望を持つことができますように。あなたの驚くべき慈愛の御業によって、彼らに平安を与えてください。

うた"Lean on me" (Bill Withers) で祈りを終わります（映像
リンク : Playing For Changeによる演奏）

第5日 2020年11月12日（木） 支援のためのネットワークを作る

By : Rebecca Daniel, Lutheran World Federation Administrative Assistant Department for Theology, Mission and Justice & Nicole Ashwood, Programme Executive, Just Community of Women and Men World Council of Churches

[出エジプト記 1:15-16、19-22、2:1-9a、10b、3:9a、10b、12b]

[出エジプト記 1:15-16、19-22]

¹⁵エジプト王は二人のヘブライ人の助産婦に命じた。一人はシラといい、もう一人はプアといった。¹⁶「お前たちがヘブライ人の女の出産を助けるときには、子供の性別を確かめ、男の子ならば殺し、女の子ならば生かしておけ。」¹⁹助産婦はファラオに答えた。「ヘブライ人の女はエジプト人の女性とは違います。彼女たちは丈夫で、助産婦が行く前に産んでしまうのです。」²⁰神はこの助産婦たちに恵みを与えられた。民は数を増し、甚だ強くなった。²¹助産婦たちは神を畏れていたので、神は彼女たちにも子宝を恵まれた。²²ファラオは全国民に命じた。「生まれた男の子は、一人残らずナイル川にほうり込め。女の子は皆、生かしておけ。」

[出エジプト記 2:1-9a、10b]

¹レビの家の出のある男が同じレビ人の娘をめとった。²彼女は身ごもり、男の子を産んだが、その子がかわいかったのを見て、三ヶ月の間隠しておいた。³しかし、もはや隠しきれなくなっ

たので、パピルスの籠を用意し、アスファルトとピッチで防水し、その中に男の子を入れ、ナイル河畔の葦の茂みの間に置いた。⁴その子の姉が遠くに立って、どうなることかと様子を見ていると、

⁵そこへ、ファラオの王女が水浴びをしようと川に下りて来た。その間侍女たちは川岸を行き来していた。王女は、葦の茂みの間に籠を見つけたので、侍女をやって取って来させた。⁶開けてみると赤ん坊がおり、しかも男の子で、泣いていた。王女はふびんに思い、「これは、きっと、ヘブライ人の子です」と言った。⁷そのとき、その子の姉がファラオの王女に申し出た。「この子に乳を飲ませるヘブライ人の乳母を呼んで参りましょうか。」⁸「そうしておくれ」と、王女が頼んだので、娘は早速その子の母を連れて來た。⁹王女が、「この子を連れて行って、わたしに代わって乳を飲ませておやり。手当てはわたしが出しますから」と言った……。¹⁰……王女は彼をモーセと名付けて言った。「水の中からわたしが引き上げた（マーシャー）のですから。」

[出エジプト記3:9a、10b、12b]

^{9a}見よ、イスラエルの人々の叫び声が、今、わたしのもとに届いた。……¹⁰今、行きなさい。わたしはあなたをファラオのもとに遣わす。わが民イスラエルの人々をエジプトから連れ出すのだ。」……^{12b}「わたしは必ずあなたと共にいる」……「あなたたちはこの山で神に仕える」。

世界中で、年齢や性別を問わず多くの人々が、息子や娘たちのための安全と暴力からの保護を求めて叫んでいます。

制度的・構造的なジェンダー間の力関係の不均衡とジェンダーに基づく差別は、女性や少女の生活に直接の否定的影響をもたらしています。それは男性や少年にも被害をもたらすものであり、ジェンダーに基づく暴力（GBV）の一つの側面です。GBVは人権の侵害です。

ジェンダーに基づく暴力に対して沈黙する文化を打破することについて共に考えるにあたり、この聖書研究を通して、様々なレベルの暴力に立ち向かうためにわたしたち各自がどのような役割を果たせるかを思い描きたいと思います。

聖書の語りかけ

この聖書研究はモーセの救出にかかわった6人の女性による、想像上の会話の形をとります。その6人とは、ヨケベド（モーセの母）、ミリアム（モーセの姉）、シフラとプア（ファラオの命に密かに背いたヘブライ人の助産師）、ビトヤ（ファラオの娘／モーセの養母）、そしてアマ（ビトヤの侍女）です。6人はこの対話においては対等な立場であるという設定で、モーセを守るためのそれぞれの努力—それは結果的には共同作業となつた—を思い出しています。この聖書研究は、（あなたが演じる）登場人物がなぜモーセを救おうとしたのかなど、それぞれの気持ちを考えながら進めてください。

[6人の女性たちが座って話している]

ヨケベド：わたしたちの息子が戻ってきて、これからファラオに会ってヘブライ人の解放を求めるそうです。

ビトヤ：ええ、そのようです。彼をとても誇りに思います。
正義感のあるよい子に育ちましたね。

シフラ：わたしもそう思います。ファラオがヘブライ人の男の子を殺すよう命じた時のこと覚えていますか。

プア：はい、はっきりと。わたしたちはあの時、「ヘブライ人女性が丈夫だから、助産師が行く前に産んでしまうのだ」（1章19節）と信じるように、ファラオを納得させなければなりませんでした。

ビトヤ：あなたがたは本当によくやってくれました。わたしはもっと手助けしたかったのですが、ヘブライ人の虐殺に関わる政治的な緊張感が高まっていて、表立って抗うことはできませんでした。だから水面下で動くしかなかったのです。

ミリアム：実の家族としてわたしたちはビトヤ、あなたを信頼しています。ナイル川からモーセを救うためにアマを送ってくれた時、モーセへの神のご計画があったとはいえ、あなたが養子として迎えてくれたことにびっくりしました。しかも、彼をわたしたちに返して、乳離れするまで育てさせてくれました。シフラとプアは正しい判断をしたと思います。あなたがたはわたしたちの味方です。まことに、あなたがたはわたしたちヘブライ人を助けてくれた恩人です。

プア：そう思ってくれてうれしいわ、ミリアム。わたしたちはビトヤを個人的に知っていますので、ヘブライ人の赤ん坊についてファラオにどう説明するか口裏を合わせた時、ビトヤ自身がファラオを説得してわ

たしたちの言葉を信じるように仕向けてくれたのです。

アマ：「子どもは村のみんなで育てるもの」という言葉があります。モーセを川で見た時、わたしは彼が、この村を救うために主に選ばれた存在なのだとと思いました。彼がずっと長い間離れていたのに、また戻ってきて、自由を求める旗手として立ち上がるなんて、誰が想像できたでしょうか。

ヨケベド：モーセはよい子です。彼がおなかに宿った時から、神は、この子がわたしたちを解放する特別な存在なのだと教えてくれました。

ビトヤ：どんな解放運動においても、不公正な権力構造を変えるために、権力者側と被抑圧者側の双方の連携が必要だと言われます。確かにわたしたちはエジプト人ですが、女性もあります。女性として、わたしたちは命の誕生や再生のために連携できるパートナーなのです。

ミリアム：命に対する情熱と思いやりのある女たちね！

シフラ：助産師として、また母として、人種や地位やジェンダーに関係なく、癒しと命を生み出すことが自分の使命だと思っています。ファラオの命令は死と破壊を生み出しました。変えなければなりません。変化はわたしから始まるのだと思っています。

プア：虐殺される赤ちゃんの泣き声とその母親たちの表情が頭から離れません。わたしは男子であれ女子であれ、わたしの前では赤ちゃんを誰一人として死なせ

ないと誓いました。

アマ：ビトヤ王女、モーセが帰ってきてヘブライ人に対する抑圧と闘い、ファラオの虐待と圧政から彼らを解放するために立ち上ると分かった時、あなたの兄弟のファラオの反応はどのようなものでしたか？

ヨケベド：あなたの兄弟は堅苦しい人ですね。人々を解放するよう彼を説得するのに、モーセはすごく苦労すると思います。

ビトヤ：確かに。私の兄弟は誰も自由にしたがらないでしょう。ですから、みなさんに対してさらなる圧力がかかると思います。女性が一人で出回らないよう注意を促しておいてください。多数で一緒に外出するなら大丈夫です。男性たちには、労働条件がさらに悪化することを覚悟しておくように伝えてください。

ヨケベド：ええ、伝えておきます。覚えておいてください。わたしたちは元から毎日をそのように生きなければなりません。けれども用心して過ごします。モーセにも気をつけるよう伝えてくれますか？

ビトヤ：モーセには今晚、話しておきます。わたしが手助けをする、ということも。ヨケベド、わたしたちの子は大丈夫。40年経って帰ってきたということは、モーセがもう準備ができていることの証しです。彼は力と自信をもって現れ、ファラオと対面するでしょう。モーセはわたしたちの所でよく鍛えられたと思います。どちらにしても、主が彼の導き手であることを忘れないで。明日、彼をサポートできるの

を楽しみにしています。

ミリアム：主は彼を導いてくださいます。主はわたしたちを救つてくださいます。

默想のための問い

- ・この対話は、地位や民族の異なる女性たちの間でなされており、彼女たちが生きる社会的状況において暴力の連鎖を断ち切るための協力が見られます。こうしたことは、あなたの社会で起こっていますか？
- ・出エジプト記3章10節で、神は不正義を打ち倒すためにモーセを招いています。モーセを守ろうとする人々もまた、ジェンダーに基づく暴力（GBV）に立ち向かうために神によって導かれています。神は、あなたのことも同じように導いておられるでしょうか。GBVに立ち向かう上で、あなたはどんな人々から影響を受けていますか？
- ・変化を起こすために今、何ができるでしょうか。あなたは誰と協働しますか？

祝福

虐げられている者の神、

あなたは奴隸にされていたご自分の民の歴史に介入され、様々な立場の女性を導いて抑圧の束縛から人々を解放されました。今、わたしたちは、性とジェンダーに基づく暴力（SGBV）と闘うすべての人々に、あなたの解放の力が与えられるように祈ります。また、虐待やネグレクトの脅威にさらされている人々を守るための任務を命がけで担っている人々のことを特に心に

留めます。ジェンダーに基づく暴力（GBV）とトラウマの連鎖に対して被害にさらされやすい立場に置かれたすべての人に連帯し、その人々の権利と尊厳が守られるよう求めているわたしたちが、自信と共感をもって行動できるように知恵と力を授けてください。

ソーシャルメディアで支援のためのネットワークを作る

女性たちの声の発信と共有のための新たな場として、ソーシャルメディアが用いられるようになっています。ソーシャルメディアには連帯感を育て、発信されている様々な経験を集約する力がありますので、女性の権利のために活動する人々が力を合わせ、支持者が平等と正義を求める闘いに連なるための新しい手段として広まりつつあるのです。ここではGBVにかかわる活動についてより詳しく知ることができる、いくつかのハッシュタグを紹介します。

#WeekWithoutViolence2020

世界YWCA非暴力週間は、毎年恒例のグローバルキャンペーンで、女性、若い女性や少女に対する暴力の悲劇を終わらせるためのものです。1週間を通して、コミュニティにおける暴力を終わらせるためのアクションを始めるよう、個人や組織に対して意識啓発や行動変容を促すことに焦点をあてています。

YWCAは、毎年10月の第三週目に世界中で、非暴力週間のイベントや暴力のない世界を創造するためのさまざまな取り組みを行っています。

#ThursdaysinBlack

Thursdays in Black（木曜には黒い服を）運動は、世界教会協議会（WCC）の中から生まれました。木曜に黒い服を着る、というシンプルなものですぐ、深い意味が込められています。レイプや暴力をゆるしてしまっている考え方や慣例に抵抗する、この世界規模の運動に連なっていることを示すピンバッジをつけることもあります。不正義と暴力に直面しながらも立ち向かう女性たちへの敬意を示すことでもあります。他の人もぜひ誘ってください。

Twitter、FacebookやInstagramに、あなたがキャンペーンに参加している写真を#ThursdaysinBlackや#WCC!というハッシュタグをつけて、共有してください。

#MeToo

MeToo運動は、類似の経験をした少女たちが安全な空間で互いにつながることができる場を設ける意図で、タラナ・バークによって創始されました。2017年に女優のアリッサ・ミラノによるツイートをきっかけに世界中で知られるようになり、これによって性的暴行の被害の体験について沈黙していた女性たちの連帯が広がりました。それ以降、#MeTooは世界的な運動になり、人種的、経済的、その他の障壁を超えて広がっています。

#dalitwomenfight

Dalit Women Fightは、正義を求めるダリット女性たちの声を広く知らしめ、カーストに基づく暴力や差別、そして加害者が

野放しにされる文化に取り組み、解決を導こうとするコミュニティ主導のデジタルプロジェクトです。

#UnVioladorEnTuCamino（あなたの行く道にいるレイプ犯）

LasTesisというチリのフェミニストグループが、サンチャゴ・デ・チレのアルマス広場で大規模な公演を行いました。4人組のこのグループは、1年以上前から演劇と音楽を通してフェミニズムについての知識を広めていますが、その活動から生まれた「あなたの行く道にいるレイプ犯」という歌がソーシャルメディアで拡散し、さらなる注目を集めようになりました。目隠しをした状態で、彼女たちは「わたしのせいじゃない。居場所や着衣のせいじゃない。レイプ犯はあなただ」と歌い、女性に対する暴力の現状を訴えています。

チリからの声は今や世界中に広がり、人種を超えて、言語を超えて、ますます多くの女性たちが力を結集して構造的な暴力を糾弾し始めています。

#NiUnaMenos（一つも欠けてはならない）

ジェンダーに基づく暴力に対するキャンペーンで、特にアルゼンチンで2015年に始まったフェミサイド（女性を標的にした殺人）に対する芸術家、ジャーナリスト、学者らによる抗議の運動のことです。ラテンアメリカに急速に広がり、フェミニストのネットワークを形成しています。

第6日 2020年11月13日（金） 恐れを、弱くある強さと 愛のこもった信頼へと変える

By: María Lucía Uribe, Executive Director at Arigatou International Geneva

[詩編 23]

¹【賛歌。ダビデの詩。】主は羊飼い、わたしには何も欠けることがない。

²主はわたしを青草の原に休ませ、憩いの水のほとりに伴い³魂を生き返らせてくださる。主は御名にふさわしく、わたしを正しい道に導かれる。

⁴死の陰の谷を行くときも、わたしは災いを恐れない。あなたがわたしと共にいてくださる。あなたの鞭、あなたの杖、それがわたしを力づける。

⁵わたしを苦しめる者を前にしても、あなたはわたしに食卓を整えてくださる。わたしの頭に香油を注ぎ、わたしの杯を溢れさせてくださる。

⁶命のある限り、恵みと慈しみはいつもわたしを追う。主の家にわたしは帰り、生涯、そこにとどまるであろう。

世界中の多くの子どもや若者が、孤立感や先行きが見えない状況で精神的苦痛や不安感を覚えている時に、若い人たちのスピリチュアリティを涵養することは、社会的、情緒的、精神的な健やかさのために決定的に重要です。

多くの若者が、尊厳や能力を十分に開花させる可能性を損なう、危険で貧しい環境で暮らしています。生活リズムの乱れ、教育の混乱、オンライン上の蔓延する暴力による苦悩、逆にインターネットにアクセスできないことに起因する苦悩、祝いの場、休暇、友人との再会、宗教的コミュニティーの活動などの重要な生活上のイベントに参加できること、亡くなった家族や友人にお別れを言えないこと、増え続けるストレスと家庭内暴力、何百万という人々にとっては十分な食料が確保されず、医療ほか基本的なサービスを利用できない、といった事柄が、こうした若者の間に広まっています。

聖書の語りかけ

詩編23編で、ダビデは、子どもや若者のスピリチュアリティを強めるためのとても重要で具体的な手がかりを示しています。この詩は、苦しみの出来事を経た後の喜びの歌で、希望、回復された信頼、そして弱くあることのできる強さを表す詩です。自身も羊飼いとして、羊飼いだけが羊に与えることができる献身的な愛を知る者であるダビデは、神を羊飼いにたとえて描いています。

「主はわたしの羊飼い」

不安と人間の限界の真っただ中で、わたしたちは自らの命を神の手に明け渡します。わたしたちの人生は神の知恵によって導かれていること、また、安全な憩いの場にいつか導かれることをわたしたちは信じます。羊飼いに導かれるという考え方には、わたしたちが自らの弱さを受け入れ、自分を守るための防具を

脱ぎ去ることを助けてくれます。羊は、捕食者の攻撃など様々な危険に対して非常に脆弱な存在で、素早く動くことはできません。今この状況において、わたしたちがコントロールできないものは何でしょうか。わたしたちが導きと支えを求めるとき、誰を信頼することができるでしょうか。

「青草の原と憩いの水」

神を信頼し、心身共に安らぐならば、わたしたちは平穏と静けさを経験します。ダビデは、羊飼いによって憩いの水のほとりに導かれた時の、魂が新たにされる感覚を表現しています。彼が必要としている安息と養いを与えてくれる青草に身を横たえられます。わたしたちの生活が大混乱をきたしているこの状況の中で、若者たちのあたりまえの日常が崩壊している時、多くの人が毎日の暮らしに安全や喜びを見出せない時、神を信頼することからくる強さが、生きているという実感、他者とつながっているという感覚、何かの一部であるという感覚を取り戻させてくれるのであります。

「わたしは災いを恐れない」

多くの子どもや若者が、家庭で暴力を受けています。ある者は身体的な罰として暴行を、またある者は、性的な暴行や搾取、そして継続的虐待を受けています。精神的な負荷をかけられている者もいれば、心理的虐待、ネグレクトを被っている者もあります。「死の陰の谷を行くときも、わたしは災いを恐れない。あなたがわたしと共にいてくださる」とダビデは確かめています。暴力を受けている子どもや若者は、どのように「災いを恐

れない」でいられるでしょうか。詩編は、羊飼いに導かれるわたしたちが決して暗黒の中を行くのではない、と言います。詩編はただ強さについて語ります。神を信頼することから得られる強さ、弱くなることから与えられる強さを語ります。このユニークな強さが内から湧き上がり、それはわたしたちが助けを求め、立ち上がり「もうやめろ」といえるよう励ますものです。その強さは、暴力を告発することを助け、正しい道、命の道を行けるよう導くものです！どのような種類の暴力をわたしたちは経験しているでしょうか。状況を開拓できるよう神が助けてくださることを信じることができるでしょうか。わたしたちは誰に助けと支えを求めることができるでしょうか。

「あなたの慰め、恵みと慈しみ」

神は、強さを与えるだけではありません。慈しみと慰めと恵みの印を示して困難を切り抜けるのを助けてくださいます。神の鞭と杖は、わたしたちが行き詰った時に支えを見つけるためのものであって、わたしたちを罰するものではなく、やさしく道を指し示すものです。鞭と杖は、わたしたちが神を信頼し、その導きを聴く時に神が与えてくださる多くの印を象徴するものです。その印は、わたしたちが歩む中で出会う人々を通して示されることもあります。他者から聞くメッセージの場合もあります。自分を慰めてくれる内面の声の場合もあります。「わたしを苦しめる者を前にしても、あなたはわたしに食卓を整えてくださる」という言葉によって、ダビデは神との緊密で親しい交わりについて語っています。神がわたしたちのために用意してくださった食卓に座る、というイメージが示している

のは、それは神がわたしたちに経験してほしいと思っている関係のこと、信頼の関係性、歓迎され受け容れられていると感じられる関係性、守りとあふれる愛と安全という関係性です。ダビデは続けて、「あなたはわたしの頭に香油を注いでくださる」と言います。神がくださる慰めと強さは、わたしたちが癒されないままであるならば完全なものとはなりません。身体的な傷、精神的苦痛、感情的な悲しみを神は癒してくださいます。恵みと慈しみを与える癒しは、命のある限りわたしたちとともにあります！どのような時にも神が臨在し、わたしたちが守られ、安全でいられ、力づけられるのだという約束です。

神から与えられる強さのうちに変革があります。

神から与えられる癒しのうちに変革があります。

わたしたちが自らを無防備なものとし、神の大いなる献身的な愛がわたしたちを導いて再び回復させてくれるのだと信じるときに、変革があります。

默想のための問い

- ・わたしにとって、神への信頼を妨げるものはなんでしょうか。
- ・わたしが無防備になるのをためらうのはなぜでしょうか。
- ・神に完全に信頼した時に、わたしはどのような恵みを経験できるでしょうか。
- ・詩編でダビデが表現している恵みで、あなたの関心に訴えるものはありますか？ どれが、どのように？
- ・昨今の状況のゆえに苦痛や不安や衰弱を感じている人々が力を取り戻し、神への信頼によってレジリエンスを再構築する

ために、どのように助けることができるでしょうか。

- ・人々を回復させ、人々を守り、人々を変革するために、神が人々に与える印にわたしたちがなるには、どうすればいいでしょうか。

祝福

愛の神、生きるのが困難な時、
真っ暗な谷底を歩んでいる時、
あなたはわたしの傍にいてくださいます。

光の神、人生が彩りを失い、
もう前に進めないと感じる時、
あなたはわたしの傍にいてくださいます。

憐れみ深い神、
わたしがあなたから遠く離れ、あなたを忘れ、
別のものに頼って生きようとしている時、
あなたはわたしの傍にいてくださいます。

力の神、癒しと恵みの神、
誰からも切り離され、忘れ去られ、裏切られたと感じ、
不安な時、
あなたはわたしの傍にいてくださいます。

慈しみ深い神、
自らを捧げる愛の神、

回復と変革の神、
あなたを信頼し、無防備になる時
わたしは変えられます。
わたしは満たされます。
わたしは、あなたの御旨にかなう者となります。
わたしは、傍にいてくださるあなたのゆえに、何も欠けること
のない者になります。

Teens for Unity - Focolare Movementの “Your love is in me” を
歌って祈りを終わりましょう。

礼拝の日 希望の光

By : Mikie Roberts, World Council of Churches Programme Executive for Spiritual Life and Faith and Order & Hannelore Schmid, World Council of Churches Programme Assistant on Spiritual Life

(礼拝の日は、祈祷週のどの日に設定してもかまいません)

礼拝の場の準備

正面か中心に円形の布を置きます。その円の上下左右に4本の布を1本ずつ置きます。これは希望の光を表すもので、中心の光源から四方に放射されている形です。円形の布の上には十字架と聖書を置きます。場合によっては、エキュメニカルな礼拝でよく用いられるような他のシンボルを使うのもよいでしょう。

招きの言葉

わたしたちは神の民として集いました。

わたしたちは三位一体の神の名において集まります。

わたしたちは、命であり真理であり道であるイエスについて行く者として集いました。

わたしたちは、ついてきなさい、という主の招きに喜んで応えます。

わたしたちは聖霊に導かれる者として集いました。

聖靈よ、今、来てください。わたしたちを導き、満たしてください。

わたしたちは、昔も今も、そしてとこしえにいます神を礼拝するため集いました。

わたしたちが共に生き、礼拝をささげる中で、主にあるわたしたちの希望が新たにされますように。

開会の祈り

恵み深い神よ、今日、わたしたちは、あなたに賛美と感謝を捧げます。

被造世界の美しさを感謝します。地上のものも、海のものも、空のものも、生きて息をするあらゆるものを感じます。

壮大な山々はあなたの力と威厳を表しています

地平線まで大きく広がる海、海岸に打ちつける波も、あなたの創造の素晴らしさを語ります。

すべての被造物が、あなたの偉大さを示しています。

その一方で、わたしたちが、往々にしてあなたが創られたものを壊したり、乱用したりしてきたことを告白します。

わたしたちは、身勝手な目的のために、自然の美しさを汚してきました。

わたしたちは、より裕福になろうとして、弱い人々を踏みつけてきました。

神の似姿に創られた同じ人間であるはずのお互いと、この世界に対する不正義を、わたしたちは毎日のように目にしています。高慢さと強欲によって互いを破壊し合う人類に対して、わたしたちは希望を持てなくなっています。

また、わたしたちは、あなたにある希望を持ち続けたいと願い、もがいていることも告白します。

「主よ、いつまでですか」と訴えるわたしたちの祈りは、応えられないままになっているように思えます。

今わたしたちは、あなたにおける希望の光が、そして人類のうちに希望の光がもう一度呼び覚まされるように祈ります。その輝きによって、この世界が照らされますように。

わたしたちの信仰に新たな息吹を与えてください。

主の弟子として忠実に行動できるよう強めてください。

あなたに召し出された、信仰と希望と愛に生きるコミュニティーとして、今あらためて、あなたの民とならせてください。

神よ、わたしたちは信じます。そして祈ります。わたしたちの不信仰を憐み、終わりの時まで希望をもって生き続けることができるよう導いてください。

復活の希望をわたしたちに与えてくださるイエスの名によって祈ります。アーメン。

ワワエミミモ（来たれ聖靈よ）ナイジェリアの賛美歌

Wa Wa Emimimo

Church of the Lord (Aladura): Nigeria

The musical score consists of three staves of music. The top staff is in treble clef, the middle in bass clef, and the bottom in bass clef. The key signature is A major (no sharps or flats). The tempo is indicated as 112 BPM. The lyrics are provided in Yoruban, English, and German. The English lyrics are: "Wa Wa Wa E - mi - mi - mo. Come, O Ho - ly Spir - it, come. Komm, o komm Hei - li - ger Geist, O viens, Es - prit, viens." The German lyrics are: "E - mi - o - lo - ye O wise Spir - it come. du Geist der Wahr - heit Es - prit de sa - gesse." The third staff continues the lyrics: "Wa Wa Wa A - lag - ba - ra Come, al might - y Spir - it, come. Komm, o komm du Geist voll Kraft, O viens, puis - sant Es - prit, viens." The German lyrics continue: "a - lag - ba - ra - me - ta al - might - y Tri - ni - ty du Geist der Ei - nig - keit Puis - san - te Tri - ni - té." The final staff begins with: "Wa - o wa - o wa - o. Come, Komm, Komin, viens, come, Komin, viens." The German lyrics end with: "E - mi - mi - mo. O Spir - it, come. Hei - li - ger Geist, O Es - prit, viens."

Yoruban and music as taught by Samuel Solanke © The Church of the Lord (Aladura), P.O. Box 71 Sagamu, Remo, Ogun State, Nigeria.
Notation and English paraphrase by I-to Loh © 1986 WCC and the Asian Institute for Liturgy and Music.
German © Wolfgang Leyk. French: Joëlle Goué © 1990 WCC.

Wa Wa Emimimo

Provided to YouTube by NAXOS of America

Wa Wa Wa Emimimo (Come, O Holy Spirit) (Nigeria) · Chorus
Pro Musica

第一の光 生き生きとした希望

参加者の中の誰かが、一つ目の光「生き生きとした希望」を表す布を手に取ります。

可能なら布に「生き生きとした希望」と書いておき、参会者に見えるように持ちます。

[ペトロの手紙一 1:3-12]

³わたしたちの主イエス・キリストの父である神が、ほめたたえられますように。神は豊かな憐れみにより、わたしたちを新たに生まれさせ、死者の中からのイエス・キリストの復活によって、生き生きとした希望を与え、⁴また、あなたがたのために天に蓄えられている、朽ちず、汚れず、しほまない財産を受け継ぐ者としてくださいました。⁵あなたがたは、終わりの時に現されるように準備されている救いを受けるために、神の力により、信仰によって守られています。⁶それゆえ、あなたがたは、心から喜んでいるのです。今しばらくの間、いろいろな試練に悩まねばならないかもしれませんが、⁷あなたがたの信仰は、その試練によって本物と証明され、火で精錬されながらも朽ちるほかない金よりはるかに尊くて、イエス・キリストが現れるときには、称賛と光栄と誉れとをもたらすのです。⁸あなたがたは、キリストを見たことがないのに愛し、今見なくても信じており、言葉では言い尽くせないすばらしい喜びに満ちあふれています。⁹それは、あなたがたが信仰の実りとして魂の救いを受けているからです。

¹⁰この救いについては、あなたがたに与えられる恵みのことをあらかじめ語った預言者たちも、探求し、注意深く調べました。

¹¹預言者たちは、自分たちの内におられるキリストの靈が、キリストの苦難とそれに続く栄光についてあらかじめ証しされた際、それが誰を、あるいは、どの時期を指すのか調べたのです。

¹²彼らは、それらのことが、自分たちのためではなく、あなたがたのためであるとの啓示を受けました。それらのことは、天から遣わされた聖靈に導かれて福音をあなたがたに告げ知らせた人たちが、今、あなたがたに告げ知らせており、天使たちも見て確かめたいと願っているものなのです。

默想

生き生きとした希望をもつということは、楽観的であること、つまり物事は結果的には良い方向に向かうだろうと考えることを意味していません。あるいは、祈るポーズや確信を持てない態度をとることを意味していません。物事がどちらに転ぶかを知るためにコントロールすることでもありません。生き生きとした希望は、わたしたちを取り巻く状況に基づくものではありませんし、もっと言えば、わたしたちがその状況にどう対応しているか、とか、対応ができているか否か、ということとは関係ありません。生き生きとした希望は、復活されたキリストに対するわたしたちの信仰に根差しています。生き生きとした希望は、死からよみがえられたイエス・キリストを信じているわたしたちには、新しい命がすでに与えられているのだということを確信させるものです。わたしたちがキリストにあって生きるならば、与えられている新生—それをわたしたちは救いと呼

ぶーが、わたしたちの希望の骨格であり基盤となるのです。共同体としても個人としても、わたしたちは、生き生きとした希望のもとで生きていくよう励まされています。そのように生きれば、この生き生きとした希望からの光は、わたしたちが楽観主義や期待から離れ、わたしたちに与えられたキリストの復活のゆえに生き生きとした希望があるのだということを受け容れるよう示してくれるのです。

Despite the Wounds of the Terror

Per Harling

J = 82

1. Des - pite the wounds of the ter - or, des-pite our fear and des-pair, we
2. Des - pite the mea-ning-less suff - ring, des-pite our ang - er and doubts, we
3. Des - pite de - jec - tion and wor - ries, des-pite our sor - row and grief, we
still be-lieve in God's pre - sence, af - fir-ming in hope and in prayer: Good-ness is
still be-lieve in God's po - wer, af - fir-ming with whis - pers and shouts:
still have trust in God's mer - cy, we still will af - firm and be - lieve:
strong - er, strong - er than e - vil. Faith, hope and love ne ver e - ver die. Light will pre -
vail, pre-vail o - ver dark - ness. Truth will un - mask ev - ry, ev - ry lie.

Music and words © Per Harling, Uppsala, Sweden

とりなしの祈り

慈しみ深い神、

わたしたちは、御前にあって、困難の中でキリストにある希望や信仰の試練を経験している人々のことを心に留めます。

特に、復活された主に対する信仰のゆえに迫害され、不正義の中で苦しみ続けている人々のために祈ります。

あなたがどのような時にも変わらず共にいてくださることを彼らに思い起こさせ、聖霊の働きによってキリストにある希望が確かなものとされますように。

わたしたち、信じる者が、どこにいても福音を証しし続けることができるよう。どのような時も、わたしたちの内にある希望を語ることができるようしてください。アーメン。

Arabic Orthodox



Ya Rab ur - ham. Ya Rab ur - ham. Ya Rab ur - ham.

Krist eislon. Lord have mercy on us. Herz erbarme dich unsrer Seinszeit. si pitié de nous. Señor, ten piedad de nosotros.

第二の光 絶望の中の希望

参加者の誰かが、二つ目の光「絶望の中の希望」を表す布を手に取ります。

可能なら布に「絶望の中の希望」と書き、参会者に見えるように持ちます。

[エゼキエル書 37:1-14]

¹主の手がわたしの上に臨んだ。わたしは主の靈によって連れ出され、ある谷の真ん中に降ろされた。そこは骨でいっぱいであった。²主はわたしに、その周囲を行き巡らせた。見ると、谷の上には非常に多くの骨があり、また見ると、それらは甚だしく枯れていた。³そのとき、主はわたしに言われた。「人の子よ、これらの骨は生き返ることができるか。」わたしは答えた。「主なる神よ、あなたのみがご存じです。」⁴そこで、主はわたしに言われた。「これらの骨に向かって預言し、彼らに言いなさい。枯れた骨よ、主の言葉を聞け。⁵これらの骨に向かって、主なる神はこう言われる。見よ、わたしはお前たちの中に靈を吹き込む。すると、お前たちは生き返る。⁶わたしは、お前たちの上に筋をおき、肉を付け、皮膚で覆い、靈を吹き込む。すると、お前たちは生き返る。そして、お前たちはわたしが主であることを知るようになる。」

⁷わたしは命じられたように預言した。わたしが預言していると、音がした。見よ、カタカタと音を立てて、骨と骨とが近づいた。⁸わたしが見ていると、見よ、それらの骨の上に筋と肉

が生じ、皮膚がその上をすっかり覆った。しかし、その中に靈はなかった。⁹主はわたしに言わされた。「靈に預言せよ。人の子よ、預言して靈に言いなさい。主なる神はこう言われる。靈よ、四方から吹き来れ。靈よ、これらの殺されたものの上に吹きつけよ。そうすれば彼らは生き返る」¹⁰わたしは命じられたように預言した。すると、靈が彼らの中に入り、彼らは生き返って自分の足で立った。彼らは非常に大きな集団となった。

¹¹主はわたしに言わされた。「人の子よ、これらの骨はイスラエルの全家である。彼らは言っている。『我々の骨は枯れた。我々の望みはうせ、我々は滅びる』と。¹²それゆえ、預言して彼らに語りなさい。主なる神はこう言われる。わたしはお前たちの墓を開く。わが民よ、わたしはお前たちを墓から引き上げ、イスラエルの地へ連れて行く。¹³わたしが墓を開いて、お前たちを墓から引き上げるとき、わが民よ、お前たちはわたしを主であることを知るようになる。¹⁴また、わたしがお前たちの中に靈を吹き込むと、お前たちは生きる。わたしはお前たちを自分の土地に住まわせる。そのとき、お前たちは主であるわたしがこれを語り、行ったことを知るようになる」と主は言われる。

默想

2020年を「絶望の年」と表現する人もいるでしょう。この見方はあまりに悲観的かもしれません、本当にそのような年として過ごさざるを得ない人もいるのです。新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる打撃を受けている世界では、絶望が蔓延しています。数えきれないほどの死者、恐れとパニック、不況、失業率の高まり、人権侵害の拡大、精神的疾患の増加、

飢餓と貧困の拡大といったパンデミックの影響を目の当たりにすれば、誰もがそのように感じるでしょう。わたしたちが経験している絶望感は、エゼキエルが主の聖霊によって見せられた幻の中の、神の民の状況と重なります。多くの人々にとって、この何か月かの間は、枯れた骨の谷で生きているような感覚です。しかし、絶望の中の希望は、トンネルの先に光が見えないような惨めさ、苦悩、荒廃のただ中で、神はなお活動しておられることがあります。命を与える聖霊が、深い絶望と不安のただ中でわたしたちに新しい命を、永遠の命、喜びと期待感に満ちた神に支えられている命の息を吹き込んでくれる、という希望をしっかりと持ちたいと思います。

Vem Santo Espírito (Come, O Come, Creating Spirit)

1.Ven, ó Tu que fa - zes no - vos, os sis-te - mas de pen - sar, que ás le - tra das sen-
1.Ven, oh Tu que ha - ces nre - vos los sis-te - mas de pen - sar, que a las le - tras das sen-
1.Come, O come, cre - at-ing Spir - it... You can change our way of thought: to the writ - ten word give

ti - do e am - pli as nos - se o larf Vem, e to - ca nos sa mun - do - ter - ya
ti - do y que am - pli - as el mi - rar. Ven, y to - ca mues - tro mun - do: tie - ra
mean - ing, wi - der vi - sion You have brought. Touch our earth dried out with sor - rose, touch our

á - ri - da de dor. Nes - te va - je de os - sos se - cos so - pra vi - da e a - mor!
Be - na dé - a - fi - ción. A es - tos hue - sos se - cos so - pla - vi - da y a - mor!
worldf - ar - id death. On the dry bones of this val - ley blow Your lov - ing, liv - ing breath.

Music and original words: Steven Montaña © GIA Publications, USA. Spanish © Juan Gutiérrez. English: Shirley Erena Murray © Hope Publishing Co., USA.

2. Vem, ó Tu que intercedes;
e que gemes junto à nós.
Que ressoas nos lamentos;
e aqueces nossa voz!

Sá a chama que alimenta
e incandescce o coração.
Vem, e rompe de repente
as amarras da omisão!

3. Vem, ó Tu que és dom divino
e convence-nos do mal.
Trava as máquinas da morte
e da força irracional.
Vem, transforma planos tolos
em projetos de viver.
Vem, inunda nossa era
de esperança e de saber!

2. Ven Oh Tú que intercedes,
gimes con nuestro dolor;
Tú que escuchas el lamento:
y que alentas el clamor!
Sé la llama que alimenta
y que enciende el corazón.
Ven, desata de repente
las amarras de omisión.

3. Ven, Tú que eres don divino;
y convencenos del mal.
Frena máquinas de muerte
y de fuerza irracional.
Ven, transforma planes locos,
en proyectos de vivir.
Ven, inunda nuestro tiempo
de esperanza y de saber.

2. Come, O Spirit of compassion,
crying out. You intercede
echoing our lamentation
cheer the voice in which we plead.
Be the flame that feeds our courage,
be the fire that fills our veins,
from our apathy's inaction
come and free us from these chains.

3. Come, O come, You gift of heaven
and convince us of our sin;
halt the weapons of destruction
and our meindess, deep within.
Change our foolish ways of working
into plans for life and scope.
come and flood our world with wisdom,
come and flood our age with hope.

とりなしの祈り

命を与える聖靈よ、

渴ききった、荒涼とした世界で生きているわたしたちを訪れて
ください。

新型コロナウイルス感染症のパンデミックによる絶望に、わた
したちはさいなまれています。

わたしたちは病気や死に覆われて、日常生活が崩壊していくようになります。

絶望がわたしたちを動けなくさせ、希望も助けもない、という思いに囚われています。

しかし、わたしたちは、あなたが、このような時にもすべてを新たにすることができる方であることを信じます。

すべての人に新しい命を吹き込んでください。絶望から再び這い上がることができるようになります。

共に、あなたに立ち戻らせてください。個人としても共同体としても、希望が完全に失われているわけではないこと、聖霊がこの地上でなお働いていることを伝えることができる者になりますように。アーメン。

Arabic



Orthodox.

Ya Rab ur - ham. Ya Rab ur - ham. Ya Rab ur - ham.

Kyrie eleison. Lord have mercy on us. Herr, erbarme dich uns. Seigneur, ai pitié de nous. Señor, ten misericordia de nosotros.

第三の光 被造世界への希望

参加者の誰かが、三つ目の光「被造世界への希望」を表す布を手に取ります。

可能なら布に「被造世界への希望」と書き、参会者に見えるよう持ちます。

[創世記 9:8-17]

⁸神はノアと彼の息子たちに言われた。⁹「わたしは、あなたたちと、そして後に続く子孫と、契約を立てる。¹⁰あなたたちと共にいるすべての生き物、またあなたたちと共にいる鳥や家畜や地のすべての獣など、箱舟から出たすべてのもののみならず、地のすべての獣と契約を立てる。¹¹わたしがあなたたちと契約を立てたならば、二度と洪水によって肉なるものがことごとく滅ぼされることはなく、洪水が起こって地を滅ぼすことも決してない。」¹²更に神は言われた。「あなたたちならびにあなたたちと共にいるすべての生き物と、代々とこしえにわたしが立てる契約のしるしはこれである。¹³すなわち、わたしは雲の中にわたしの虹を置く。これはわたしと大地の間に立てた契約のしるしとなる。¹⁴わたしが地の上に雲を湧き起こらせ、雲の中に虹が現れると、¹⁵わたしは、わたしとあなたたちならびにすべての生き物、すべて肉なるものとの間に立てた契約に心を留める。水が洪水となって、肉なるものをすべて滅ぼすことは決してない。¹⁶雲の中に虹が現れると、わたしはそれを見て、神と地上のすべての生き物、すべて肉なるものとの間に立てた永遠

の契約に心を留める。」¹⁷神はノアに言われた。「これが、わたしと地上のすべて肉なるものとの間に立てた契約のしである。」

黙想

今、この地球とあらゆる被造物は問題を抱えています。どのような問題でしょうか。科学的観点から言えば、わたしたちは、前例のない気温の上昇がもたらしている様々な問題のある惑星で生きています。もちろん科学を否定する人々もいて、その人々は、地球温暖化は作り話だとかフェイクニュースだと言います。しかし科学は明確にこのことを指摘しており、わたしたちが今から動いてもすでに手遅れであるとも言われています。それゆえ、個人レベルでも共同体レベルでも、何か変化を起こすことによって被造世界を大切にすることはわたしたちにとって喫緊の課題です。しかし、世界の国々の政府が議論を重ねて条約を締結しておきながら、合意したことを実行に移すことができないでいる姿に失望を感じざるをえません。強大な国々が行動できずにいる一方で、小さな島国で生きる人々や二酸化炭素排出量が最も少ない生活をしている人々が、最も深刻な被害を受けるのです。地球とあらゆる被造物を大切にできずにいる絶望感は、消費主義や利己的な強欲の精神が個々の生き方を支配し続けるのを見るにつれ一層強められます。それでも、地球と被造物全体には希望があります。わたしたちが、天にかかる虹に希望の印を見るというのは、なんという皮肉でしょう。わたしたちの被造世界への希望は、政府や共同体や個人の行動にあるのではなく、究極的には、神がノアとの間に立てられた契約に基

づくのです。その約束は今も変わりません。虹の美しさが、被造世界への希望をわたしたちの内に目覚めさせてくれますように。

Aliitasi

Joselina Poersti

U.P. Solomonis

1. The scrip - tures call, the Spir - it calls: Rise, up, be - lov - ed one,
2. Now hear the voice of Je - sus say: Come, bur - dened one, come and

come! New life re - turns, the rains have gone; the flow'rs ap -
rest! Come, take my yoke and lean of me, and you will

pear a - gain up on the earth. Re - joice! The songs of
find the peace that heals your soul. Oh, come! Come seek the

joy once more are heard as God a - gain re - news the earth.
Lord, hear now God's call. as God's peace a - news the wear + y earth soul.

Words: Joselina Poersti. Music: M.P. Solomon © 1990 O Le Eklesia Fisipotopoga Kersikino i Simeti.
English adaptation: Andrew Donaldson © 2013 WCC, P.O. Box 210, CH-1211 Geneva 2.

とりなしの祈り

創造主なる神、

あなたはこの地球とそこにあるあらゆるものをお造りになりました。

あらゆる命は、あなたから与えられたものです。

わたしたちは、あなたがお造りになったすべてをよいものだと宣言し、その存在を喜んでくださっていることを感謝します。

わたしたちが、あなたのお造りになったものを喜ぶことができないでいることを、また、わたしたちがよく生きるために与えてくださっている自然資源を乱用し浪費していることを、どう

かおゆるしください。

あなたがお造りになったすべてのものの、よき守り手であることができるようわたしたちを助けてください。地球とあなたのお造りになったすべてのものが回復される、という、わたしたちの希望が一つ一つの虹によって生き生きとしたものとされますように。アーメン。

Arabic

Orthodox

Kvrie eleison. Lord have mercy on us. Herr, erbarme dich uns. Seigneur, ai misericorde de nous. Señor, ten piedad de nosotros.

Ya Rab ur + ham. Ya Rab ur + ham. Ya Rab ur + ham.

第四の光 希望の福音

参加者の誰かが、四つ目の光「希望の福音」を表す布を手に取ります。

可能なら布に「希望の福音」と書き、参会者に見えるように持ちます。

[ルカによる福音書 4:16-21]

¹⁶イエスはお育ちになったナザレに来て、いつものとおり安息日に会堂に入り、聖書を朗読しようとしてお立ちになった。¹⁷預言者イザヤの巻物が渡され、お開きになると、次のように書いてある個所が目に留まった。

¹⁸「主の靈がわたしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、／主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げ、圧迫されている人を自由にし、
¹⁹主の恵みの年を告げるためである。」

²⁰イエスは巻物を巻き、係の者に返して席に座られた。会堂にいるすべての人の目がイエスに注がれていた。²¹そこでイエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。

默想

イエスが発したこの言葉を聞いて、シナゴーグに集まっていた人々はどのようなことを考えたか、想像したことはあります

か？　この新しい教師（ラビ）は預言者の言葉をどう解釈するだろうかと、すべての視線がイエスに注がれていたのではないでしようか。そこにいた聴衆は、何世紀にもわたって読まれてきたその言葉を耳にしたことがあったに違いありません。しかし、ローマによる占領と圧制の中で生きるユダヤ人で構成された聴衆でした。この預言を知っていても、それは、イザヤが活動した当時の人々にしか意味を持たない言葉だと考えていたのでしょう。しかし、彼らは予期しない言葉を耳にしました。イエスは、イザヤの約束の言葉が、今、実現したというのです。これは全く新しいことでした。ローマの支配のもとで生きていた聴衆にとって、イザヤの預言を体現しているイエスは福音でした。この箇所では、イエスの活動において何が最も中心的な事柄であったかが端的に示されています。イエスに従う者として、わたしたちも、福音の宣言とも言えるこの言葉によって導かれるべきです。その時、福音は単なるよき知らせではなく、希望を伝えるよき知らせとなるのです。誰のためのよき知らせでしょうか。それは、貧しい人々のためです。囚われている人々のためです。傷ついている人々のためです。途方に暮れている人々のためです。抑圧されている人々のためです。その言葉を聞いて信じる、全ての人々のためのよき知らせです。それゆえ、わたしたちは、全世界に希望の福音を告げ知らせます。

Hope of the World

Georgia Harkness: USA

V. Earle Copes: USA

1. Hope of the world, O Christ of great com - pas - sion,
2. Hope of the world, God's gift from high - est heav - en,
3. Hope of the world, who by the cross did save us
4. Hope of the world, O Christ o'er death vic - tor - ious,

speak to our fear - ful hearts by con - flict torn.
bring - ing to hun - gry souls the bread of life,
from death and dark de - spair, from sin and guilt,
who by this sign did con - quer grief and pain.

Save us, your peo - ple, from con - sum - ing pas - sion,
still let your spir - it un - to us be giv - en,
we ren - der back the love your mer - cy gave us;
we would be faith - ful to your gos - pel glo - rious;

from false pur - suits through which our lives are worn.
to heal earth's wounds and end all bit - ter strife.
take back our lives, and use them as you will.
our Sov - ereign who for - ev - er more shall reign!

Music: V. Earle Copes, USA. Words: 1954 Georgia Harkness, USA; alt. © Renewal 1982.
by the Hymn Society of Canada and the USA. This text was written for the 2nd WCC Assembly.

とりなしの祈り

わたしたちの救い主であるキリストよ、
わたしたちの耳を開き、あなたの希望のメッセージの真理を再びはっきりと聞かせてください。
わたしたちの口を開き、あなたの希望のメッセージを告げ知らせることができるようにしてください。
あなたの恵みを与え、とりわけ社会の諸制度から疎外されている人々と希望の福音を分かち合うことができるよう導いてください。
聖なる救い主よ、
わたしたちが、他者を希望に満ちた生き方へと押し出すキリスト

トのような憐みの心を持つことができますように。

福音の希望が、わたしたちを信じる者の群れとして建て上げ、
主に忠実な共同体として歩むことができるよう祈ります。

わたしたちが、あらゆる人を受け入れることができますように。
そのことによって、人々が生き生きとした希望であるキリスト
を知ることができますように。アーメン。



個人と共同体のための希望の祈り

リーダー：神よ、わたしたちは、この地球の荒れた姿をあなたの御前に差し出します。

抑圧と不正義が支配する、希望なき場所。

飢えと渴きによって多くの人々が命を落としている
荒れ野。

命が粗末に扱われ、無残にも若くして命が奪われる
戦場。

人間の強欲のゆえに枯渇し、破壊し尽くされた自然。
産物を生み出さなくなってしまった大地。

会衆：(声に出して、もしくは沈黙のうちに、こうした場所の
名前を挙げましょう。)

Praise the Lord, Sing to God a New Song

13
Praise the Lord, sing to God a new song, for we are all one bod - y
in one God, called to one hope in Christ. Oh,
23
Lord, u : nite us in your name. Oh, Lord, u - nite us in your name.

From Thailand. English: Ruth Seinwan...

リーダー：コミュニティーにおけるわたしたちの生活の荒れた姿をあなたの御前に差し出します。
希望が息絶えてしまった教区。
活気を失った宣教活動。
変化を恐れ嫌う指導者たち。
一致することができない信仰共同体。
若者たちが力を奪われていること。
移民が受け入れられていないこと。
交流のない人々に疑いの目が向けられていること。
わたしたちと異なるという理由で周縁に追いやりられている人々がいること。

会衆：(声に出して、あるいは沈黙のうちに、あなたの関心事を挙げましょう。)

Praise the Lord, Sing to God a New Song

The musical notation consists of three staves of music in 2/4 time, treble clef, and G major. The lyrics are integrated into the music, starting with "Praise the Lord, sing to God a new song, for we are all one body". The lyrics continue through the staves, including "in one God, called to one hope in Christ. Oh, Lord, unite us in your name. Oh, Lord, unite us in your name." The notation includes various note heads, stems, and rests.

From Thailand. English: Ruth Seinwan.

リーダー：わたしたちの人生の荒れた姿をあなたの御前に差し出します。

信仰と希望が、塵と灰の中にあるとき。

聖靈の果実が、はっきりと見えないとき。

わたしたちの暮らしの中に愛が現れない時。

意味を見出そうとしても見出せない時。

孤独があまりにも苦しい時。

毎日のようにいじめられる時。

他人からの要求や期待に応えることが、本当の自分を裏切るものである時。

会衆：(声に出して、あるいは沈黙のうちに、あなたの関心事を挙げましょう。)

Praise the Lord, Sing to God a New Song

The musical score consists of three staves of music. The first staff starts with a treble clef, a G major chord (B, D, G), and a 2/4 time signature. The lyrics begin with "Praise the Lord, sing to God a new song, for we are all one bod - y". The second staff continues with "in one God, called to one hope in Christ. Oh,". The third staff concludes with "Lord, u - nite us in your name. Oh, Lord, u - nite us in your name." The music features various note heads, stems, and rests, with some notes connected by horizontal lines.

18 Praise the Lord, sing to God a new song, for we are all one bod - y
in one God, called to one hope in Christ. Oh,
23 Lord, u - nite us in your name. Oh, Lord, u - nite us in your name.

From Thailand. English: Ruth Seinwan.

共に祈ることでわたしたちの希望は強められます。

それぞれの言語で祈りましょう。（主の祈り）

The Right Hand of God

Patrick Prescod

Noel Dexter: Jamaica

1. The right hand of God is writ-ing in our land,
2. The right hand of God is point-ing in our land,
3. The right hand of God is strik-ing in our land,
4. The right hand of God is lift-ing in our land,

writ-ing with pow-er and with love; Our
point-ing the way we must and go; so'
striking out at en-vy hate and greed; our
lift-ing the fal-len one by one; each

con-flicts and our fears, our tri-umphs and our
cloud-ed is the way, so eas-i-ly we
self-ish-ness and lust, our pride and deed un -
one is known by name, and res-cued now. from

tears are re-cord-ed by the right hand of God.
stray, but we're guid-ed by the right hand of God.
just, are des-troyed by the right hand of God.
shame by the lift-ing of the right hand of God.

© 1981 Caribbean Conference of Churches, P.O. Box 616, Bridgetown, Barbados, W.I. All rights reserved.

祝福

希望に満ちた信じる者の群れとして、この世に出てゆきましょう。

キリストが生き生きとした希望であるという福音を、
絶望のただ中に希望があるという福音を、
あらゆる被造物が復活の喜ばしい希望のうちに生きることができる、という福音を、
告げ知らせる神の民として。アーメン。

聖書日課 2020年－2021年

2020年11月

- 1 日(日) 使徒 12:1-11
2 日(月) 使徒 12:12-19
3 日(火) Iコリント 12:12-20
4 日(水) Iコリント 12:21-26
5 日(木) Iコリント 12:27-31a
6 日(金) Iコリント 12:31b-13:3
7 日(土) Iコリント 13:4-7
8 日(日) Iコリント 13:8-13
9 日(月) Iコリント 15:1-11
10 日(火) Iコリント 15:12-22
11 日(水) Iコリント 15:23-28
12 日(木) Iコリント 15:58
13 日(金) Iコリント 16:13-14
14 日(土) IIテモテ 1:1-5
15 日(日) IIテモテ 1:6-11
16 日(月) IIテモテ 2:1-5
17 日(火) IIテモテ 2:11-13
18 日(水) IIテモテ 3:1-5
19 日(木) IIテモテ 3:14-15
20 日(金) IIテモテ 3:16-17
21 日(土) IIテモテ 4:7-8
22 日(日) IIテモテ 4:9-15
23 日(月) IIテモテ 4:16-18
24 日(火) 詩編 126
25 日(水) イザヤ 56:1-2,6-7
26 日(木) イザヤ 58:1-9a
27 日(金) イザヤ 58:9b-12
28 日(土) イザヤ 59:9-15a

29日(日) イザヤ 59:15b-21

30日(月) イザヤ 60:1-3

2020年12月

- 1 日(火) イザヤ 60:19-22
2 日(水) イザヤ 61:1-3
3 日(木) イザヤ 61:10-11
4 日(金) イザヤ 62:6-12
5 日(土) イザヤ 63:15-19a
6 日(日) イザヤ 63:19b-64:3
7 日(月) イザヤ 65:16b-25
8 日(火) イザヤ 66:18b-19
9 日(水) ゼカリヤ 1:1-6
10 日(木) ゼカリヤ 1:13-17
11 日(金) ゼカリヤ 2:5-9
12 日(土) ゼカリヤ 2:10-17
13 日(日) ゼカリヤ 8:1-8
14 日(月) ゼカリヤ 8:14-17
15 日(火) ゼカリヤ 8:20-23
16 日(水) ゼカリヤ 9:9-10
17 日(木) ルカ 1:1-4
18 日(金) ルカ 1:5-17
19 日(土) ルカ 1:18-25
20 日(日) ルカ 1:26-38
21 日(月) ルカ 1:39-45
22 日(火) ルカ 1:46-56
23 日(水) ルカ 1:57-66
24 日(木) ルカ 1:67-80
25 日(金) ルカ 2:1-7

26日(土)	ルカ 2:8-21	26日(火)	ルカ 6:43-46
27日(日)	ルカ 2:25-32	27日(水)	ルカ 6:47-49
28日(月)	ルカ 2:36-40	28日(木)	ルカ 7:1-10
29日(火)	ルカ 2:41-52	29日(金)	ルカ 7:11-17
30日(水)	詩編 131	30日(土)	ルカ 7:18-23
31日(木)	詩編 133	31日(日)	詩編 18:1-20

2021年1月

1 日(金) 詩編 8
 2 日(土) ルカ 3:1-6
 3 日(日) 詩編 100
 4 日(月) ルカ 3:7-14
 5 日(火) ルカ 3:15-20
 6 日(水) ルカ 3:21-38
 7 日(木) ルカ 4:1-13
 8 日(金) ルカ 4:14-21
 9 日(土) ルカ 4:22-30
 10日(日) 詩編 72
 11日(月) ルカ 4:31-37
 12日(火) ルカ 4:38-44
 13日(水) ルカ 5:1-11
 14日(木) ルカ 5:12-16
 15日(金) ルカ 5:17-26
 16日(土) ルカ 5:27-32
 17日(日) 詩編 40
 18日(月) ルカ 5:33-39
 19日(火) ルカ 6:1-5
 20日(水) ルカ 6:6-11
 21日(木) ルカ 6:12-16
 22日(金) ルカ 6:17-26
 23日(土) ルカ 6:27-35
 24日(日) 詩編 16
 25日(月) ルカ 6:36-42

2021年2月

1 日(月) ルカ 7:24-35
 2 日(火) ルカ 7:36-8,3
 3 日(水) ルカ 8:4-15
 4 日(木) ルカ 8:16-18
 5 日(金) ルカ 8:19-21
 6 日(土) ルカ 8:22-25
 7 日(日) 詩編 18:21-51
 8 日(月) ルカ 8:26-39
 9 日(火) ルカ 8:40-56
 10日(水) ルカ 9:1-9
 11日(木) ルカ 9:10-17
 12日(金) ルカ 9:18-27
 13日(土) ルカ 9:28-36
 14日(日) 詩編 15
 15日(月) ルカ 9:37-45
 16日(火) ルカ 9:46-48
 17日(水) ルカ 9:49-50
 18日(木) ルカ 9:51-56
 19日(金) ルカ 9:57-62
 20日(土) ルカ 10:1-16
 21日(日) 詩編 10
 22日(月) ルカ 10:17-24
 23日(火) ルカ 10:25-37
 24日(水) ルカ 10:38-42
 25日(木) ルカ 11:1-4

26日(金) ルカ 11:5-13
27日(土) ルカ 11:14-28
28日(日) 詩編 25

29日(月) ルカ 22:63-71
30日(火) ルカ 23:1-12
31日(水) ルカ 23:13-25

2021年3月

1 日(月) ルカ 11:29-32
2 日(火) ルカ 11:33-36
3 日(水) ルカ 11:37-54
4 日(木) ルカ 18:31-43
5 日(金) ルカ 19:1-10
6 日(土) ルカ 19:11-27
7 日(日) 詩編 34
8 日(月) ルカ 19:28-40
9 日(火) ルカ 19:41-48
10日(水) ルカ 20:1-8
11日(木) ルカ 20:9-19
12日(金) ルカ 20:20-26
13日(土) ルカ 20:27-40
14日(日) 詩編 84
15日(月) ルカ 20:41-47
16日(火) ルカ 21:1-4
17日(水) ルカ 21:5-19
18日(木) ルカ 21:20-28
19日(金) ルカ 21:29-38
20日(土) ルカ 22:1-6
21日(日) 詩編 22:1-22
22日(月) ルカ 22:7-23
23日(火) ルカ 22:24-30
24日(水) ルカ 22:31-38
25日(木) ルカ 22:39-46
26日(金) ルカ 22:47-53
27日(土) ルカ 22:54-62
28日(日) 詩編 22:23-32

2021年4月

1 日(月) ルカ 23:26-31
2 日(火) ルカ 23:32-49
3 日(水) ルカ 23:50-56
4 日(木) ルカ 24:1-12
5 日(金) ルカ 24:13-35
6 日(土) ルカ 24:36-49
7 日(日) ルカ 24:50-53
8 日(月) コロサイ 1:1-14
9 日(火) コロサイ 1:15-23
10日(水) コロサイ 1:24-29
11日(木) 詩編 116
12日(金) コロサイ 2:1-7
13日(土) コロサイ 2:8-15
14日(日) コロサイ 2:16-23
15日(月) コロサイ 3:1-4
16日(火) コロサイ 3:5-11
17日(水) コロサイ 3:12-17
18日(木) 詩編 23
19日(金) コロサイ 3:18-4,1
20日(土) コロサイ 4:2-6
21日(日) コロサイ 4:7-18
22日(月) ダニエル 1:1-21
23日(火) ダニエル 2:1-23
24日(水) ダニエル 2:24-49
25日(木) 詩編 67
26日(金) ダニエル 3:1-30
27日(土) ダニエル 5:1-30
28日(日) ダニエル 6:1-29

29日(木) ダニエル 7:1-15
30日(金) ダニエル 7:16-28

30日(日) 詩編 29
31日(月) 使徒 4:23-31

2021年5月

1 日(土) ダニエル 8:1-27
2 日(日) 詩編 45
3 日(月) ダニエル 9:1-19
4 日(火) ダニエル 9:20-27
5 日(水) ダニエル 10:1-21
6 日(木) ダニエル 12:1-13
7 日(金) 箴言 25:11-28
8 日(土) 箴言 26:1-17
9 日(日) 詩編 1
10日(月) 箴言 27:1-7
11日(火) 箴言 28:12-28
12日(水) 箴言 29:1-18
13日(木) 詩編 47
14日(金) 箴言 30:1-19
15日(土) 箴言 31:1-9
16日(日) 詩編 27
17日(月) 使徒 1:1-14
18日(火) 使徒 1:15-26
19日(水) 使徒 2:1-13
20日(木) 使徒 2:14-21
21日(金) 使徒 2:22-28
22日(土) 使徒 2:29-36
23日(日) 使徒 2:37-41
24日(月) 使徒 2:42-47
25日(火) 使徒 3:1-10
26日(水) 使徒 3:11-16
27日(木) 使徒 3:17-26
28日(金) 使徒 4:1-12
29日(土) 使徒 4:13-22

2021年6月

1 日(火) 使徒 4:32-37
2 日(水) 使徒 5:1-16
3 日(木) 使徒 5:17-33
4 日(金) 使徒 5:34-42
5 日(土) 使徒 6:1-7
6 日(日) 詩編 3
7 日(月) 使徒 6:8-15
8 日(火) 使徒 7:1-29
9 日(水) 使徒 7:30-53
10日(木) 使徒 7:54-8,3
11日(金) 使徒 8:4-25
12日(土) 使徒 8:26-40
13日(日) 詩編 13
14日(月) 使徒 9:1-9
15日(火) 使徒 9:10-19a
16日(水) 使徒 9:19b-31
17日(木) 使徒 9:32-43
18日(金) 使徒 10:1-23
19日(土) 使徒 10:24-48
20日(日) 詩編 103
21日(月) 使徒 11:1-18
22日(火) 使徒 11:19-3
23日(水) 使徒 12:1-25
24日(木) 使徒 13:1-12
25日(金) 使徒 13:13-25
26日(土) 使徒 13:26-43
27日(日) 詩編 5
28日(月) 使徒 13:44-52
29日(火) 使徒 14:1-20a

30日(水) 使徒 14:20b-28

31日(土) 使徒 27:1-12

2021年7月

- 1 日(木) 使徒 15:1-12
- 2 日(金) 使徒 15:13-35
- 3 日(土) 使徒 15:36-16:5
- 4 日(日) 詩編 7
- 5 日(月) 使徒 16:6-15
- 6 日(火) 使徒 16:16-22
- 7 日(水) 使徒 16:23-40
- 8 日(木) 使徒 17:1-15
- 9 日(金) 使徒 17:16-34
- 10日(土) 使徒 18:1-22
- 11日(日) 詩編 26
- 12日(月) 使徒 18:23-19:7
- 13日(火) 使徒 19:8-22
- 14日(水) 使徒 19:23-40
- 15日(木) 使徒 20:1-16
- 16日(金) 使徒 20:17-38
- 17日(土) 使徒 21:1-14
- 18日(日) 詩編 9
- 19日(月) 使徒 21:15-26
- 20日(火) 使徒 21:27-40
- 21日(水) 使徒 22:1-21
- 22日(木) 使徒 22:22-30
- 23日(金) 使徒 23:1-11
- 24日(土) 使徒 23:12-35
- 25日(日) 詩編 11
- 26日(月) 使徒 24:1-27
- 27日(火) 使徒 25:1-12
- 28日(水) 使徒 25:13-27
- 29日(木) 使徒 26:1-23
- 30日(金) 使徒 26:24-32

2021年8月

- 1 日(日) 詩編 63
- 2 日(月) 使徒 27:13-44
- 3 日(火) 使徒 28:1-16
- 4 日(水) 使徒 28:17-31
- 5 日(木) 列王記下 2:1-18
- 6 日(金) 列王記下 4:1-7
- 7 日(土) 列王記下 5:1-19a
- 8 日(日) 詩編 30
- 9 日(月) 列王記下 6:8-23
- 10日(火) 列王記下 16:1-16
- 11日(水) 列王記下 17:1-23
- 12日(木) 列王記下 17:24-41
- 13日(金) 列王記下 18:1-12
- 14日(土) 列王記下 18:13-37
- 15日(日) 詩編 17
- 16日(月) 列王記下 19:1-19
- 17日(火) 列王記下 19:20-37
- 18日(水) 列王記下 22:1-13
- 19日(木) 列王記下 22:14-23:3
- 20日(金) 列王記下 23:4-25
- 21日(土) 列王記下 23:26-37
- 22日(日) 詩編 12
- 23日(月) 列王記下 24:1-20
- 24日(火) 列王記下 25:1-21
- 25日(水) 列王記下 25:22-30
- 26日(木) エズラ 1:1-11
- 27日(金) エズラ 3:1-13
- 28日(土) エズラ 4:1-24
- 29日(日) 詩編 28
- 30日(月) エズラ 5:1-17

31日(火) エズラ 6:1-22

2021年9月

- 1 日(水) エズラ 7:1-28
2 日(木) ハガイ 1:1-15
3 日(金) ハガイ 2:1-9
4 日(土) ハガイ 2:10-23
5 日(日) 詩編 119:137-144
6 日(月) ネヘミヤ 1:1-11
7 日(火) ネヘミヤ 2:1-20
8 日(水) ネヘミヤ 4:1-17
9 日(木) ネヘミヤ 5:1-19
10 日(金) ネヘミヤ 6:1-7:3
11 日(土) ネヘミヤ 8:1-18
12 日(日) 詩編 119:145-152
13 日(月) ネヘミヤ 10:1,29-40
14 日(火) ネヘミヤ 12:27-43
15 日(水) ネヘミヤ 13:15-22
16 日(木) ヘブライ 1:1-2:4
17 日(金) ヘブライ 2:5-18
18 日(土) ヘブライ 3:1-19
19 日(日) 詩編 119:153-160
20 日(月) ヘブライ 4:1-13
21 日(火) ヘブライ 4:14-5:10
22 日(水) ヘブライ 5:11-6:8
23 日(木) ヘブライ 6:9-20
24 日(金) ヘブライ 7:1-10
25 日(土) ヘブライ 7:11-28
26 日(日) 詩編 110
27 日(月) ヘブライ 8:1-13
28 日(火) ヘブライ 9:1-15
29 日(水) ヘブライ 9:16-28
30 日(木) ヘブライ 10:1-18

2021年10月

- 1 日(金) ヘブライ 10:19-31
2 日(土) ヘブライ 10:32-39
3 日(日) 詩編 104
4 日(月) ヘブライ 11:1-7
5 日(火) ヘブライ 11:8-22
6 日(水) ヘブライ 11:23-31
7 日(木) ヘブライ 11:32-40
8 日(金) ヘブライ 12:1-17
9 日(土) ヘブライ 12:18-29
10 日(日) 詩編 32
11 日(月) ヘブライ 13:1-8
12 日(火) ヘブライ 13:9-14
13 日(水) ヘブライ 13:15-25
14 日(木) ルカ 12:1-12
15 日(金) ルカ 12:13-21
16 日(土) ルカ 12:22-34
17 日(日) 詩編 62
18 日(月) ルカ 12:35-48
19 日(火) ルカ 12:49-53
20 日(水) ルカ 12:54-59
21 日(木) ルカ 13:1-9
22 日(金) ルカ 13:10-17
23 日(土) ルカ 13:18-21
24 日(日) 詩編 19
25 日(月) ルカ 13:22-30
26 日(火) ルカ 13:31-35
27 日(水) ルカ 14:1-6
28 日(木) ルカ 14:7-14
29 日(金) ルカ 14:15-24
30 日(土) ルカ 14:25-35
31 日(日) 詩編 20

2021年11月

- 1日(月) ルカ 15:1-10
2日(火) ルカ 15:11-32
3日(水) ルカ 16:1-9
4日(木) ルカ 16:10-13
5日(金) ルカ 16:14-18
6日(土) ルカ 16:19-31
7日(日) 詩編 21
8日(月) ルカ 17:1-10
9日(火) ルカ 17:11-19
10日(水) ルカ 17:20-37
11日(木) ルカ 18:1-8
12日(金) ルカ 18:9-17
13日(土) ルカ 18:18-30
14日(日) 詩編 6
15日(月) Iテサロニケ 1:1-10
16日(火) Iテサロニケ 2:1-12
17日(水) Iテサロニケ 2:13-20
18日(木) Iテサロニケ 3:1-13
19日(金) Iテサロニケ 4:1-12
20日(土) Iテサロニケ 4:13-18
21日(日) 詩編 4
22日(月) Iテサロニケ 5:1-11
23日(火) Iテサロニケ 5:12-28
24日(水) IIテサロニケ 1:1-12
25日(木) IIテサロニケ 2:1-12
26日(金) IIテサロニケ 2:13-3:5
27日(土) IIテサロニケ 3:6-18
28日(日) 詩編 24
29日(月) ゼカリヤ 1:1-6
30日(火) ゼカリヤ 1:7-17

世界YMCA/YWCA合同祈禱週（日本語版）

2020年11月2日発行

訳 者 村瀬義史・YMCA

発行者 田口 努

発行所 公益財団法人日本YMCA同盟

〒160-0003 東京都新宿区四谷本塩町2番11号

電話 (03) 5367-6640 FAX (03) 5667-6641

E-mail info@ymcajapan.org URL <http://ymcajapan.org/>



World YWCA

L'Ancienne-Route 16, 1218 Le Grand-Saconnex
Geneva - Switzerland
www.worldywca.org



World YMCA

Chemin de Mouille-Galand 1, 1214 Vernier
Geneva - Switzerland
www.ymca.int

